

企業とイノベーションと暮らしを
つなげる**展示会**

第2回

たま未来 産業フェア

開催報告書

2025年
日時 | **1月17日** **金** **1月18日** **土**
10:00~17:00 10:00~16:00
会場 | 東京たま未来メッセ

主催

多摩イノベーションエコシステム実行委員会

(東京都、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、(一社)首都圏産業活性化協会
(公財)東京都中小企業振興公社、(地独)東京都立産業技術研究センター)

TAMA
INNOVATION
ECOSYSTEM

P.2	「たま未来・産業フェア」とは
P.3	開催概要
P.4	出展スケジュール
P.5	出展者情報
P.7	来場者情報
P.8	会場レイアウト
P.11	たまスタンド/ キッチンカー
P.12	特別企画
P.14	ステージイベント関連/ 産学連携ブース
P.15	支援機関ブース
P.16	スタンプラリー企画
P.17	ステージイベント
P.22	ワークショップ・セミナー
P.26	出展者ブース紹介
P.27	出展者インタビュー
P.30	出展者アンケート
P.33	出展者事後アンケート
P.35	来場者アンケート
P.37	出展者サポート
P.43	ビジネスマッチング
P.45	来場促進施策
P.46	制作物

たま未来・産業フェアとは

東京都西部に位置する30市町村からなるエリアは**多摩地域**と呼ばれています。多摩地域は、優れた技術を持つ中小企業や大学・研究機関などが集積する地域です。

東京都は、地域の経済団体や支援機関とともに、多摩地域で社会的な課題の解決に資する新たな製品・サービスが生まれ続ける好循環(=イノベーションエコシステム)をつくるため、中小企業やスタートアップなどの多様な主体が交流し連携を強める取組を展開する「**多摩イノベーションエコシステム促進事業**」を実施しています。

「**たま未来・産業フェア**」は本事業の一環として、多摩地域内外から多くの企業と人を呼び込み、製品展示や地域の皆様との交流を通じて、新たな連携とイノベーションの創出を促すことを目的とした、多摩地域最大級の展示会イベントで、今回が第2回目の開催です。

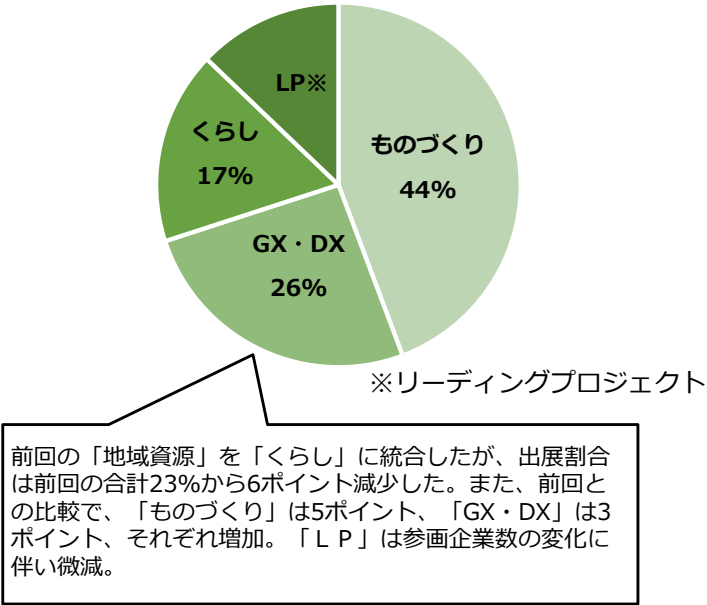
名称	第2回 たま未来・産業フェア
開催目的	「たま未来・産業フェア」は、製品展示や商談、来場者との交流を通じて、ビジネスチャンスを提供するとともに、新たなビジネスに向けたヒントの獲得やイノベーション創出を促していくことを目的としています。
出展者	多摩地域を中心に、東京都、埼玉県、神奈川県、山梨県に事業所を有する中小企業者
出展料	無料 (標準装備以外のオプション、搬出入費用等、出展に係る費用は出展者負担)
会期	2025年1月17日(金) 10:00～17:00 / 18日(土) 10:00～16:00 ※準備日:2025年1月16日(木)
会場	東京たま未来メッセ(〒192-0046 東京都八王子市明神町3丁目19-2) ※JR八王子駅より徒歩約5分、京王八王子駅より徒歩約2分
主催	多摩イノベーションエコシステム実行委員会 (東京都、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、 (一社)首都圏産業活性化協会、(公財)東京都中小企業振興公社、 (地独)東京都立産業技術研究センター)
内容	・ 多摩地域を中心とした中小企業の製品展示 ・ ワークショップ(ビジネス、ものづくり・実験体験) ・ ステージイベント(講演、パネルディスカッション) ・ 特別企画(くらしを支えるロボット大集合、次世代モビリティ体験) ・ マッチングコンシェルジュデスク ・ 特別商談会 ・ たまスタンド(交流スペース) ・ ミッションラリー
展示	・ 基礎小間:140小間(うち18小間はリーディングプロジェクト企業) ・ 講演関係:4小間(京王電鉄、コスモテック、JUKI、FASHION X) ・ その他 :7小間 (東京しごとセンター多摩、東京都企業立地相談センター、 (地独)東京都立産業技術研究センター、(公財)東京都中小企業振興公社 (Open innovation Field TAMA、TOKYO創業ステーションTAMA、 ビジネスチャンス・ナビ)、インビテーション to TAMA)
入場料	無料(要来場登録)
来場者数	のべ 7,749名、実来場者数3,190名 (前回実績 のべ 7,717名、実来場者数3,164名)

7月	17日(水) WEBサイト公開 19日(金) 出展申込開始 31日(水) 出展募集説明会(1回目)
8月	8日(木) 出展募集説明会(2回目)
9月	5日(木) 出展申込締切 24日(火) 出展者決定
10月	7日(月) スキルアップセミナー・出展者説明会・名刺交換会・ マッチングコーディネーターによる販路開拓等相談会 15日(火) 専用マッチングサイト開設・稼働 25日(金) スキルアップセミナー・出展者説明会の動画公開
11月	11日(月) WEBサイトをリニューアルオープン、出展者情報公開
12月	10日(火) 専用マッチングサイトにて招聘企業とのマッチング組成開始
1月	16日(木) 専用マッチングサイトでの商談調整期限 出展者搬入(出展準備)12:00～17:00 17日(金)～18日(土) 「たま未来・産業フェア」会期（17日は出展者交流会実施） 18日(土) 出展者搬出(引き上げ)、事務局撤去 16:00～20:00
2月	13日(木) 宿題解決相談会

「ものづくり」「GX・DX」「暮らし」の3分野の一般出展者に加え、「リーディングプロジェクト」参画企業を加えた140の出展者が参加した。

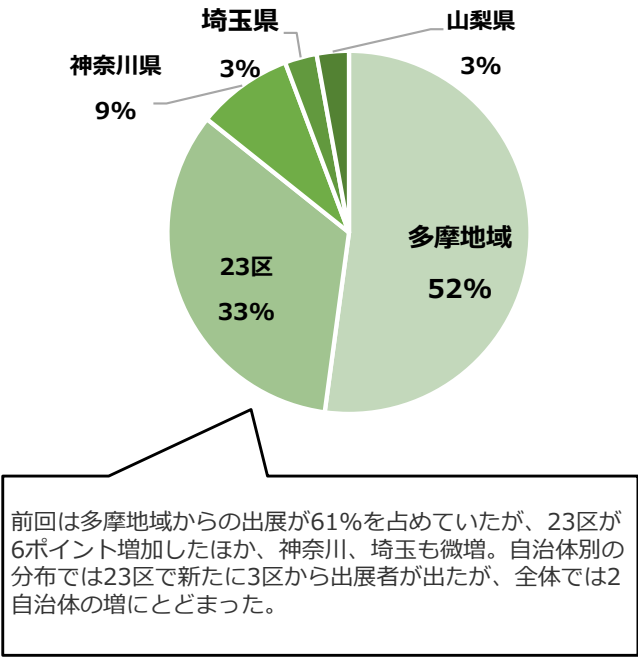
■ 出展分野

分野	出展数
ものづくり	62
GX・DX	36
暮らし	24
リーディングプロジェクト	18
合計	140



■ 出展エリア

分野	出展数
多摩地域	73
23区	47
神奈川県	12
埼玉県	4
山梨県	4
合計	140



● エリア詳細

多摩地域		23区		神奈川県		埼玉県		山梨県	
八王子市	27	中央区	7	相模原市	5	川越市	1	甲府市	1
府中市	5	港区	7	横浜市	4	川口市	1	富士吉田市	1
立川市	4	千代田区	5	川崎市	1	入間市	1	都留市	1
町田市	4	渋谷区	5	藤沢市	1	久喜市	1	甲斐市	1
日野市	4	杉並区	4	海老名市	1				
調布市	3	太田区	3						
他15自治体	26	他12自治体	18						
計	73	計	47	計	12	計	4	計	4

■ 出展者一覧 (全140社:分野別・50音順) ※社名左の英数字はブース番号

ものづくり(62社)		くらし(24社)	
69	アートビーム(株)	84	(株)ICON
41	アートビーム(有)	122	(株)アイドウス企画
121	REイニシアチブ(株)(※欠席)	107	(有)ISAMISA DESIGN STUDIO
96	(有)アイティ工業	56	伊勢屋(ピクトグラムアート)
38	(株)葵製作所	58	(株)n-position
71	明司ゴム(株)	86	EnmeiPro(株)
45	(株)EVTD研究所	111	(株)カスタネット
75	石川金網(株)	83	(株)カノアクルー
22	(株)イシダ 多摩営業所	55	(株)クラウドケア
37	(株)イズテックプレゼンション	113	三和商事(株)
21	(株)industria	112	ジャパンヘルスケアサービス(株)
65	INNFR(株)	59	(株)シンコキュウ
46	(株)エイ・アイ・シー	54	StandardBrush
114	エイシーティ(株)	53	(同)ツムナス
102	(株)エイム	106	(株)テイト微研
101	SIシナジーテクノロジー(株)	57	design512
90	(株)Any Design	108	(有)デジレクト
89	(株)エニマス	110	トヨタS&D西東京(株)
66	(有)エフピー工業	81	(株)ノウト
95	(株)LDF	60	(株)プロステクノ
88	(株)オータマ	109	みずたま整骨院
105	(有)オクギ製作所	85	(株)やましたグリーン
74	(株)鬼塚硝子	82	(同)ROOTS
103	(株)カオルデザイン	87	和田食品(株)
72	(有)KIVO TOYS		
98	(株)キャンパスクリエイト		
16	(株)クロスメディア		
4	(株)コスモ計器		
43	(株)サーカス		
1	(有)三幸電機製作所		
100	(株)sanbongawa		
117	(有)シューコーポレーション		
77	(株)シルクリ技研		
15	新協電子(株)		
93	(株)スリーハイ		
76	(株)タイノタイ		
94	田中プレス工業(株)		
119	(株)超音波機器システム		
3	(有)ティワイアソシエイツ		
116	(株)テクノラボ		
115	(株)電子制御国際		
99	(株)東光通商		
2	(株)ナラハラオートテクニカル		
17	日本防災スキーム(株)		
68	ひかり屋根(株)		
120	(株)ピコトン		
104	VISTA(株)		
91	(株)VAB		
42	複合資材(株)		
118	(株)プラステコ		
19	古川電気工業(株)		
18	ヘルスセンシング(株)		
67	松ノ助		
64	(株)丸真熱処理工業		
92	ミユキ精工(株)		
39	(有)モールドモデル		
97	ライノジャパン(株)		
70	(株)リーシス		
44	(株)リサシステム		
20	(株)リプロモデル		
40	リンレイテープ(株)		
73	(有)roomoon		
GX・DX(36社)			
10	Azzurro plus81(同)		
23	アドバンスデザインテクノロジー(株)		
79	and now(同)		
6	(株)ウィーズダム		
78	XPAND(株)		
14	(株)X		
32	MI-6(株)		
11	(株)MITTECH		
24	(株)ガリレオ		
36	KANTAN(株)		
25	(株)キャリア・マム		
30	クラウドアドベンチャー(株)		
26	(株)グリーンノート		
8	(株)システムクラフト		
7	(株)シスプロ		
62	(株)SeiRogai		
49	(株)seven-seas tech		
27	セブンヒルズ(株)		
35	(株)セラテックエンジニアリング		
34	(株)セラピア		
9	(有)創造デザイン		
61	(株)第一機電		
52	第2制作(株)		
28	(株)タケトモ電機		
33	(株)Datailo		
12	(株)ノビアス		
5	ハズウエア(株)		
13	(株)バリュースピン		
51	ブロードデザイン(株)		
47	フローライト・テクノロジーズ(株)		
63	水色デザイン		
29	(株)夢現舎		
50	LOOVIC(株)		
80	(株)LensLink		
48	(株)RocketStarter		
31	(株)One StepS		
リーディングプロジェクト(18社)			
LP11	石川酒造(株)		
LP15	アクセスエンジニアリング(株)		
LP02	(株)ICOMA		
LP04	(株)イノフィス		
LP01	エアロセンス(株)		
LP17	(株)OUI		
LP05	カエルム(株)		
LP13	(株)カモマン		
LP14	codeless technology (株)		
LP18	(株)CogSmart		
LP07	scheme verge(株)		
LP03	SOCIALROBOTICS(株)		
LP06	(株)Tokyo New Cinema		
LP08	(株)中村工業		
LP09	fabula(株)		
LP12	polyfit(株)		
LP10	(株)humorous		
LP16	(株)yuni		

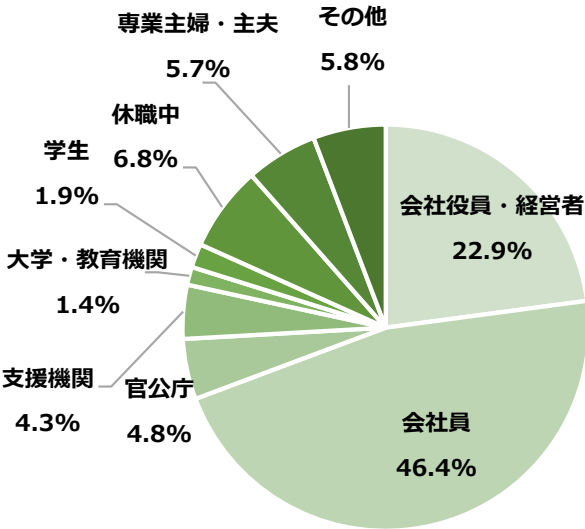
来場者数:のべ7,749名 (実来場者数3,190名)
※実来場者数は受付の二次元バーコード読み取り数、紙登録、中学生以下のパス発行数を合計した。
のべ人数は展示会場入口に設置したカウンターの計測値を元に算出した。

	実来場者数	のべ来場者数	天気
1月17日(金)	1,575	4,033	晴
1月18日(土)	1,615	3,716	晴
累計	3,190(3,164)	7,749(7,717)	

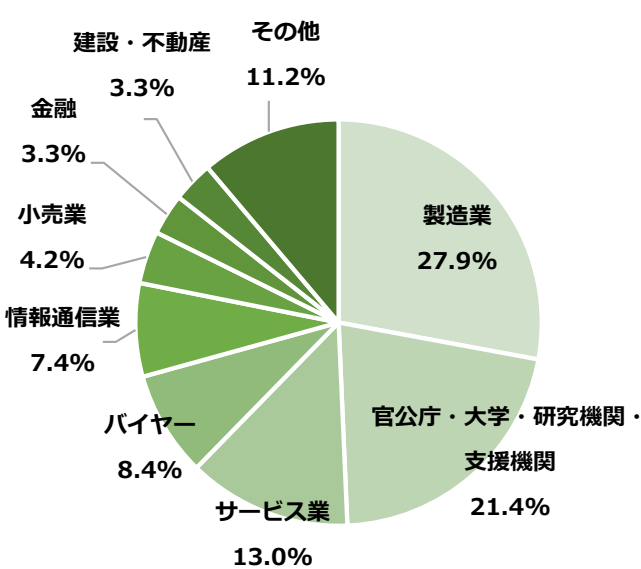
※()内は前回実績

来場者の属性は以下の通り。
(2日間の来場登録情報およびアンケート回答結果を元に算出)

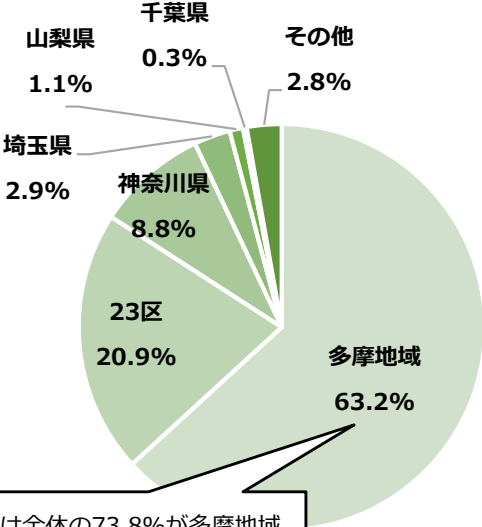
職業



業種

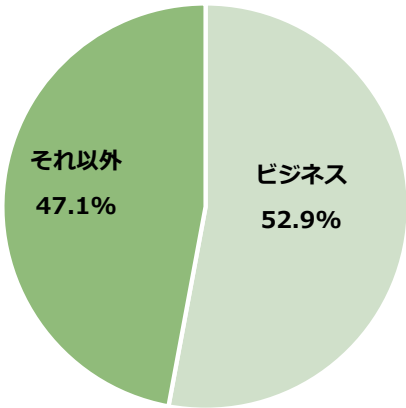


地域

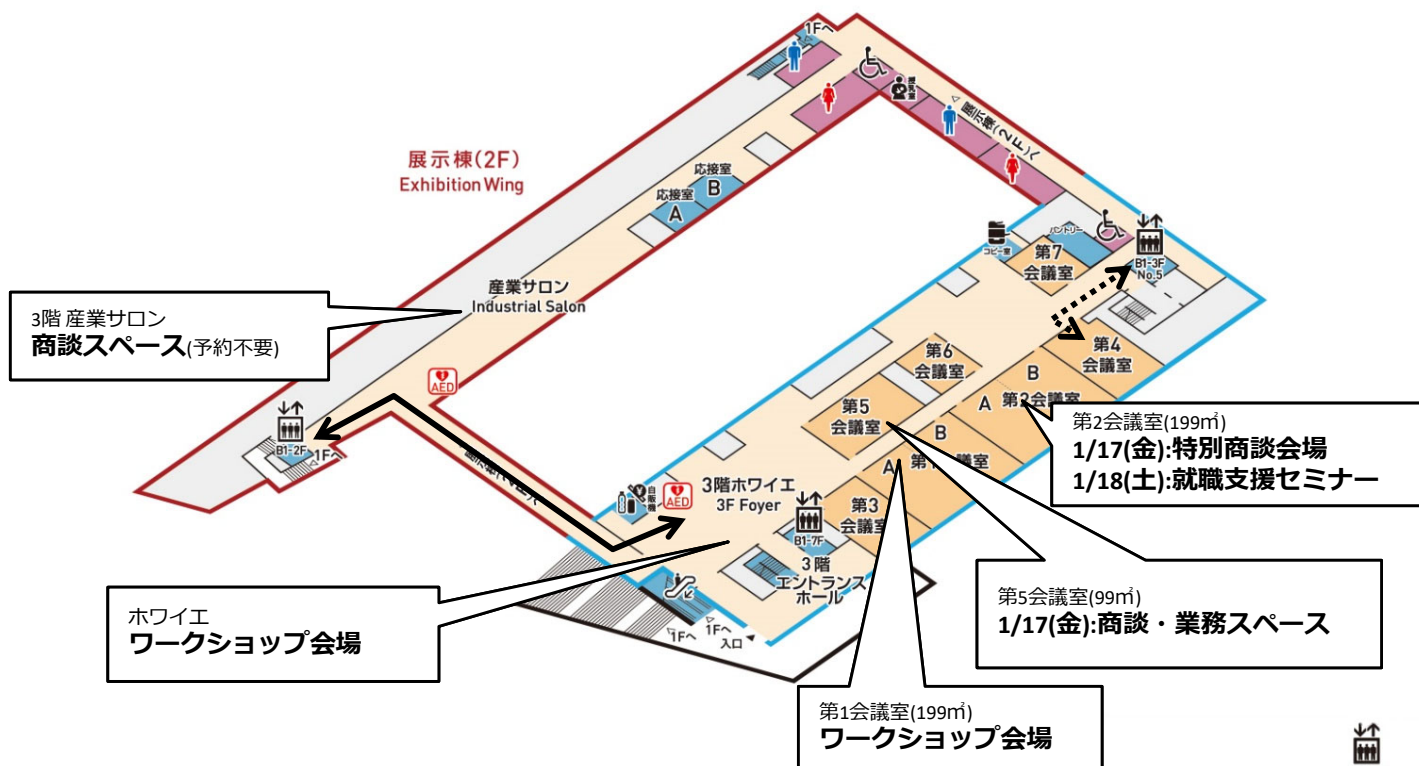


前回は全体の73.8%が多摩地域からの来場。今回は区部や近隣県からの来場が増加した。

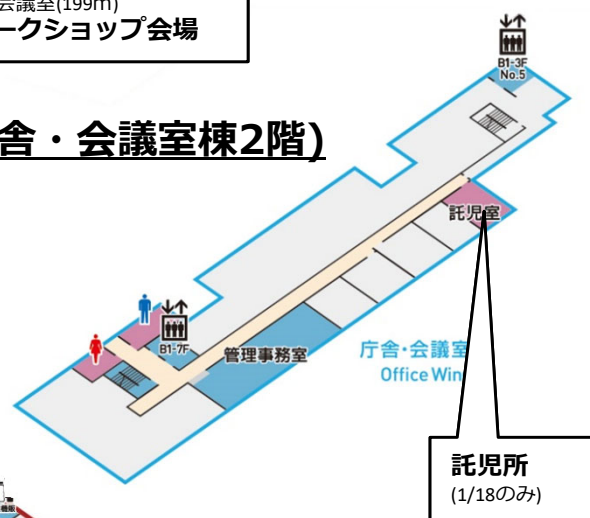
来場目的



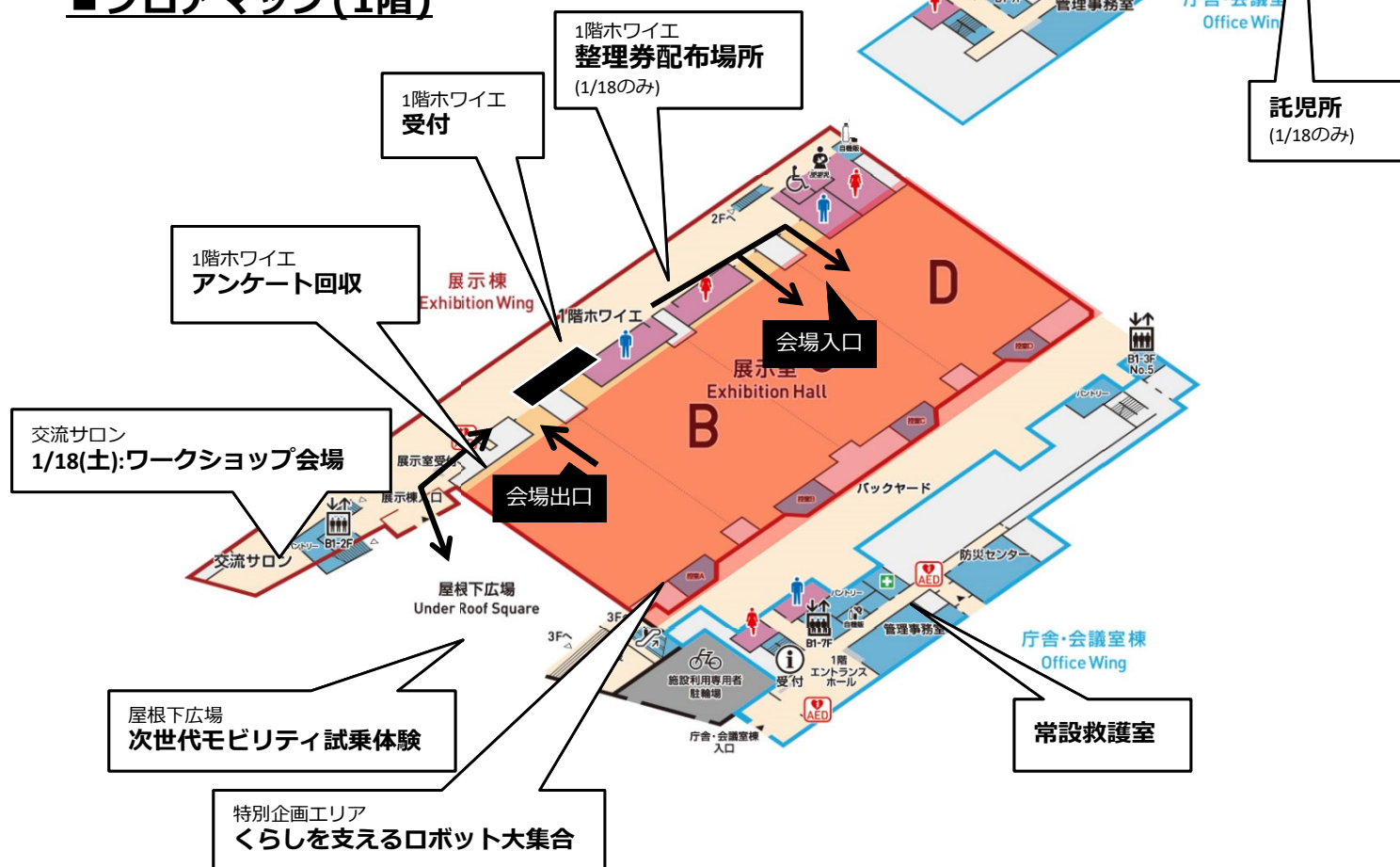
■フロアマップ(3階)



■フロアマップ(庁舎・会議室棟2階)



■フロアマップ(1階)



※出展者情報は P6 を参照

■ たまスタンド

展示会参加者(出展者、来場者、登壇者等)が気軽に立ち寄り、普段接しない異業種の方との交流の中で新たな気づきを得るための本展示会の交流拠点として1/17(金)限定で設置した。

■ 実施概要

- ・参加者の名刺を机の上に設置することを条件にお菓子とお飲み物を提供(バーゼル洋菓子店に対応)。
- ・お飲み物提供の際に、多摩エココースターも一緒にお渡しした。
- ・参加者間のコミュニケーション促進のため、TOKYO創業ステーションTAMA Startup Hub Tokyo コンシェルジュをアサインした。

＜Startup Hub Tokyoコンシェルジュ対応時間帯＞

10:30～14:00 小崎 奈央子 氏

14:00～16:00 甲斐 隆之 氏

- ・参加者間交流促進のため、多摩エリアの情報誌や小崎氏が代表取締役を務めるけやき出版の雑誌を設置。
- ・参加者の名刺の机上設置にあたり、出展者の葵製作所よりzugaのデスクボード(22台)をお借りした。
- ・利用者数:602名



■ キッチンカー

来場者向けの飲料等提供のため、会期中屋外(屋根下広場)にキッチンカーを手配した。

■ 実施概要

● 台数

4台(各日2台)

● 出展時間

1/17(金)10:00-17:00

1/18(土)10:00-16:00

■ 出展キッチンカー

- Lasagna Italiana
サラダに日野産ミニトマトを使用
- まるジェラート
高尾山生まれの縁起の良い三福だんごを提供
- キッチン・すまいる
豚汁に多摩産の野菜使用
- ケーズキッチン
八王子ナポリタンを提供

会期2日間を通して、複数の特別企画展示を実施した。

■ 次世代モビリティ体験

次世代型の小型電動モビリティの試乗体験を実施した。

- ・ 対 象 : 小学生以上 ※小学生以下は保護者の同伴が必要
- ・ 概 要 : WHILL / C-Walkの試乗体験
- ・ 体験人数: 2日間 計338名 ※1/17(金) 144名、1/18(土) 194名



■くらしを支えるロボット大集合

最新のロボティクス技術を駆使した、日常生活をサポートするたくさんのロボットの展示・体験を提供した。

- ・対 象 : 全年齢
- ・概 要 : 各社展示ロボットの体験
- ・参加企業: 伊藤電機株式会社 / ヴィストン株式会社 / 株式会社弘栄ドリームワークス / SOCIAL ROBOTICS株式会社 / 株式会社MANOI企画 / 株式会社ugo / ユカイ工学株式会社
- ・体験人数: 2日間 計2,222名 ※1/17(金) 357名、1/18(土) 1,865名



伊藤電機株式会社



ヴィストン株式会社



株式会社弘栄ドリームワークス
株式会社MANOI企画



SOCIAL ROBOTICS株式会社



株式会社ugo



ユカイ工学株式会社

■ ステージイベント関連ブース

(京王電鉄、FASHION X、コスモテック、JUKI)

ステージイベントに登壇した京王電鉄、FASHION X、コスモテック、ワークショップの運営をしたJUKIによる展示を実施した。

各展示内容は次の通り。

- ・京王電鉄株式会社: オープンイノベーションプログラム「ROOOT」の紹介(1/17のみ)
- ・株式会社FASHION X: 衣類循環型社会への取組紹介パネルの展示、古着回収BOXの設置
※古着回収数: 洋服10点、バッグ4点、スカーフ29点、その他小物多数。
- ・株式会社コスモテック: kenmaと共同で開発を行った「wemo」の商品展示・体験
- ・JUKI株式会社: 検査工程の省人化提案として小型検査計測機(SE100)を展示



京王電鉄株式会社



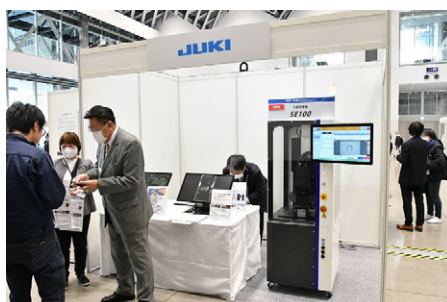
株式会社FASHION X



FASHION X取組紹介パネル
(事務局作成)



株式会社コスモテック



JUKI株式会社

■ 産学連携ブース

1/18(土)は前日の京王電鉄の企画ブースを転換し、会場2階で展示されている「強化ダンボールシェルター」の紹介ブースとした。強化ダンボールシェルターは会期2日間を通して2Fに展示した。

※強化ダンボールシェルターは、大学の建築学部にて企画・設計され、包装資材の開発・製造をする企業にて製造された「産学連携」で生まれた商品。



産学連携ブース



強化ダンボールシェルター展示(2F)

各種支援機関によるブース展示を実施した。

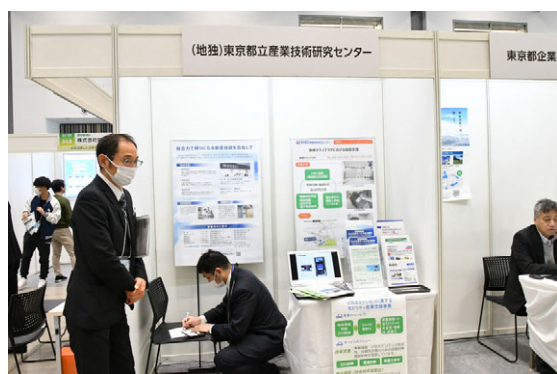
- ・ 東京しごとセンター多摩
- ・ 東京都企業立地相談センター
- ・ (地独)東京都立産業技術研究センター
- ・ (公財)東京都中小企業振興公社
(Open innovation Field TAMA、TOKYO創業ステーションTAMA、ビジネスチャンス・ナビ)
- ・ インビテーション to TAMA ※1/17(金)のみ



東京しごとセンター多摩



東京都企業立地相談センター



(地独)東京都立産業技術研究センター



Open innovation Field TAMA



TOKYO創業ステーションTAMA



ビジネスチャンス・ナビ



インビテーション to TAMA

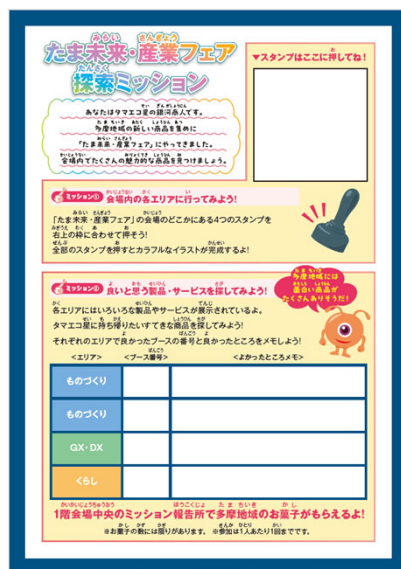
■探索ミッション

1/18(土)、来場者の回遊・出展ブース立ち寄りを目的に探索ミッションを実施した。

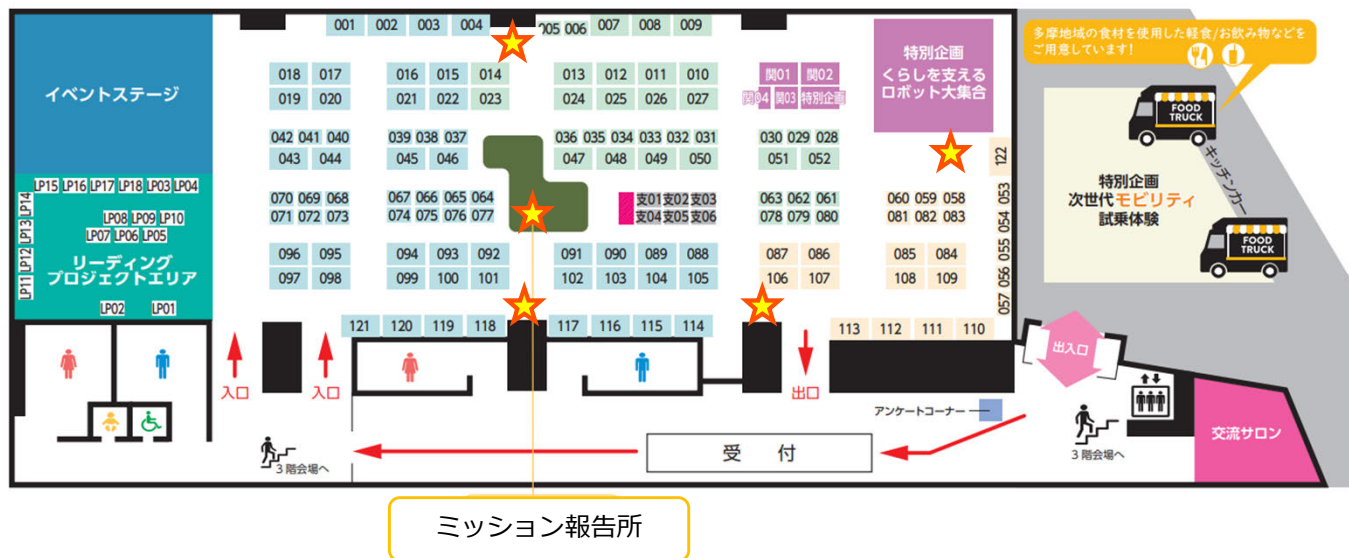
■実施概要

- ・受付時に来場者全員にミッションカードをお渡し。
- ・会場内4か所にエリア(分野・特別企画)紹介パネルを設置。
参加者は各ポイントで重ね押しスタンプを押す。
- ・エリアのブースを訪問し、カードにブース番号と感想を記入。
- ・記入済のカードをミッション報告書に持ってくると「多摩地域の産品」が当たる抽選に挑戦できる。
- ・報告者数:580名

●ミッションカードとスタンプ



●エリアスタンプ台設置場所



■ 1月17日(金)

NO	開始時間	終了時間	講演 時間	質疑	タイトル	役割	登壇者名	肩書
1	10:30	11:30	60分	有	課題解決の鍵は協業にあり ～多摩ものづくりスタートアップ×リーディングプロジェクト～	パネリスト	市川 友貴 いちかわ ゆうき	HarvestX 株式会社 代表取締役
						パネリスト	小笠原 伸浩 おがさわら のぶひろ	株式会社菊池製作所 執行役員 ものづくりメカトロ研究所所長
						パネリスト	丸山 孝明 まるやま こうめい	アイフォレスト株式会社 代表取締役CEO
						パネリスト	町田 純太 まちだ こうた	fabula株式会社 代表取締役CEO
						モデレーター	甲斐 祐樹 かい ゆうき	株式会社Cerevo 広報・マーケティングマネージャー / 株式会社primeNumber 広報・PR / テクニカルライター
2	12:00	13:00	60分	有	大企業×スタートアップの共創で生み出すイノベーション	講演者	齋藤 充 さいとう みつる	京王電鉄株式会社 経営統括本部 長期戦略室長
						講演者	畠山 怜之 はたけやま さとし	株式会社FASHION X 代表取締役
3	13:30	14:30	60分	有	尖っている、のに売れる。 独自性で市場を切り拓くアイデアのつくり方	講演者	高見澤 友伸 たかみざわ とものぶ	株式会社コスモテック 代表取締役
						講演者	今井 裕平 いまい ゆうへい	株式会社kenma 代表・ビジネスデザイナー
4	15:20	16:50	90分	有	リーディングプロジェクト『多摩発イノベーション創出への挑戦		-	リーディングプロジェクト参画企業 株式会社OUI(OUI Inc.) 株式会社yuni 株式会社humorous カエルム株式会社 石川酒造株式会社 株式会社イノフィス エアロセンス株式会社

■ 1月18日(土)

5	10:30	11:30	60分	有	企業がスポーツを支援するのはなぜか ～街を盛り上げるスポーツの力～	講演者	上保 達雄 うわば たつお	株式会社立飛ホールディングス 取締役広報部長
						講演者	刈屋 富士雄 かりや ふじお	株式会社立飛ホールディングス 執行役員
6	11:50	12:20	30分	有	ロボットダンスステージ	講演者	岡本 正行 おかもと まさゆき	株式会社MANOI企画
7	13:00	14:00	60分	有	なぜロボット開発に妄想力が必要なのか	講演者	青木 俊介 あおき しゅんすけ	ユカイ工学株式会社 代表取締役CEO
8	14:30	15:30	30分	有	モビリティカンパニー×未来の社会 ～ものづくりにおけるデザインを起点としたイノベーション～	講演者	渡辺 義人 わたなべ よしと	トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー 先進デザイン開発室長

会期中2日間にわたり、展示室内イベントステージにて講演、パネルディスカッションを実施した。
1/17(金)は、協業や共創によるイノベーション創出事例の紹介や、リーディングプロジェクトの取組を通じて、企業間連携の重要性を伝える企画を実施した。

1月17日(金)

10:25~10:30

■ 東京都知事よりメッセージ(VTR)

小池 百合子 東京都知事



10:30~11:30

パネルディスカッション

HarvestX株式会社、株式会社菊池製作所、
アイフォレスト株式会社、fabula株式会社
モデレーター:甲斐 祐樹 氏

■ 課題解決の鍵は協業にあり

革新的なアイデアをビジネスに昇華させる際の障壁として技術や設備、人材、資金などのリソース不足があります。本講演では、行政など公的機関の支援や他社との協業により自社の不足部分を補い、新たな価値創造を果たした2組の企業に登壇いただき、支援プロジェクトへの参画や協業の経緯、取組内容、企業間連携の必要性などについてお話いただきました。

冒頭:

支援プロジェクトに関する概要

1組目発表:HarvestX 株式会社

2組目発表:アイフォレスト株式会社

モデレーター:甲斐 祐樹氏



パネルディスカッション:

支援プロジェクトにおける苦労や協業等をテーマとしたお話



HarvestX 株式会社



株式会社菊池製作所



アイフォレスト株式会社



fabula株式会社



モデレーター 甲斐氏

12:00~13:00

講演 + クロストーク

京王電鉄株式会社、株式会社FASHION X

■ 大企業×スタートアップの共創で生み出すイノベーション

人口減少やテクノロジー進化の時代、大企業や既存産業も従来の事業モデルから転換期を迎える一方、独自の事業を立ち上げる企業が台頭し市場を切り開く原動力となっています。本講演では、大企業、スタートアップ、地域等がパートナーシップのもと、共創を図り、新たな価値を創出する取組を紹介いただきました。

前半1:

大企業の視点から共創メリットや期待する効果等のお話

京王電鉄株式会社



京王電鉄株式会社



株式会社FASHION X

前半2:

スタートアップ企業の視点から共創メリットや課題等のお話

株式会社FASHION X



後半 :

オープンイノベーションプログラム「ROOOT」取組事例におけるクロストーク

京王電鉄株式会社 × 株式会社FASHION X

1月17日(金)

13:30~14:30

講演 + クロストーク

株式会社kenma、株式会社コスモテック

■ 尖っている、のに売れる。独自性で市場を切り拓くアイデアのつくり方

機能性フィルムメーカーの株式会社コスモテックとビジネスデザイン会社の株式会社kenmaが開発したwemo。病院で手にメモをしている看護師の様子を頻繁に目にしたことから着想を経て開発・販売に至った本商品の開発秘話や、両社で取り組んだことで生まれたイノベーションや強み/弱み、今後の展望についてお話をいただきました。

前半：

wemo概要及びwemoのような
ビジネスアイデアのつくり方についての講演
株式会社kenma



株式会社kenma

後半：

wemo開発におけるクロストーク
株式会社コスモテック × 株式会社kenma



株式会社コスモテック(オンライン登壇)

15:20~16:50

プロジェクトステージ

リーディングプロジェクト参画企業7社

■ リーディングプロジェクト 多摩発イノベーション創出への挑戦

多摩の地域課題解決に複数の企業等が連携し、イノベーションの創出に向けて取り組む「リーディングプロジェクト」。本イベントでは、昨年度実証を行った7プロジェクトの社会実装に向けた取組を紹介いただきました。

多摩イノベーションエコシステム促進事業の概要：
多摩イノベーションエコシステム促進事業事務局

成果発表：

本事業に参画した7社がそれぞれの取組を発表



事務局 伊藤氏



株式会社OUI(OUI Inc.)



株式会社yuni



株式会社humorous



カエルム株式会社



石川酒造株式会社



株式会社イノフィス



エアロセンス株式会社

1/18(土)は、一般の来場者の方にも地域と企業の連携可能性や少子高齢化等の地域課題、未来社会に向けた取組開発に関心を持ってもらうことを目的に、対談や講演等を実施した。

1月18日(土)

10:30~11:30

講演 + クロストーク

株式会社立飛ホールディングス

■ 『企業がスポーツを支援するのはなぜか』 ～街を盛り上げるスポーツの力～

スポーツは地域の活性化や健康増進、そして人々の絆を深める力があります。広大な敷地を所有する立飛グループは、地元立川にスポーツ文化を根付かせるべく「アリーナ立川立飛」「MAO RINK TACHIKAWA TACHIHI」等の建設や、多様なスポーツイベントを誘致・開催しています。地域と共に歩む企業として、スポーツ支援を通じた展望をご紹介いただき、寄せられた質問にもクロストーク形式でご回答いただきました。



11:50~12:20

公演

株式会社MANOI企画

■ ロボットダンスステージ

有名なヒット曲に合わせ、複数のロボットたちが呼吸を合わせて踊るロボットダンスステージ。居合わせた子どもたちも一緒に手拍子やダンスを踊れる、参加型のステージを実施しました。



13:00~14:00

講演

ユカイ工学株式会社

■ なぜロボット開発に妄想力が必要なのか？

ユカイ工学では、社員が「こんなものがあったらいいな」と妄想する力と、それを形にするスピード感を大切にされています。甘噛みハムハムなど、ユニークな商品を生むベンチャー企業の「ものづくり」をご紹介いただきました。



14:30~15:30

講演

トヨタ自動車株式会社

■ 『モビリティカンパニー×未来の社会』 ものづくりにおけるデザインを起点としたイノベーション

世界に誇る自動車メーカーであるトヨタ自動車のデザイン拠点が八王子にあります。トヨタ車のデザインを手がけたスピーカーを招き、トヨタ車のデザインの裏側やものづくりに重要なデザインの観点、またクルマに限らない事業領域の開拓、社会と一体となったモビリティシステムの構築によりウェルビーイングを実現していく未来を目指すトヨタの新たな取組を紹介いただきました。



■ ビジネスワークショップ

1/17(金)、3階第1会議室にてビジネス向けのワークショップを実施した。

■ 小さな会社の身近なイノベーション ～革新のお宝(強み)はすぐそこにある～

会社のお宝(強み)の箱の中から自分達に合った小さなイノベーションを探し、一歩踏み出すことができるお話とお宝(強み)の探し方についてのワークショップ。
4名1グループで自分を知るワークショップと自社のプレゼンシートを作成するワークショップを実施。
最後には各チームのリーダーがチームメンバーの会社のお宝(強み)をプレゼンした。

- ・ 実施日時:1月17日(金)10:30～12:00
- ・ 参加費 :無料 ※事前申込制、当日参加可
- ・ 講 師 :三井 豊久 氏(有限会社ルーマス 代表取締役)
- ・ 参加者数:12名



■ 顧客視点で考える！事業拡大ワークショップ ～卸・バイヤーとの共創による顧客課題解決～

多様な主体が交流する多摩イノベーションコミュニティの取組の一環として、中小企業と卸・バイヤーとの共創をテーマにしたワークショップを実施した。
第1部で、卸・バイヤー企業から、他社と共創し顧客課題解決やイノベーションを起こした事例や、他社と共創するためのポイントをご紹介いただいた。第2部では、卸・バイヤーによる企業紹介や求めている製品・技術等についてピッチ形式でご紹介いただいた。

- ・ 実施日時:1月17日(金)13:00～15:00
- ・ 参加費 :無料 ※事前申込制、当日参加可
- ・ 参加者数:30名



■ 体験型ワークショップ

■ 手織り体験 (八王子織物工業組合) ※お土産つき

1/18(土)、3階ホワイエにて手織り体験のワークショップを実施した。
八王子の伝統的工芸品である「多摩織」。多摩織には「お召織(おめしおり)」「風通織(ふうつうおり)」「紬織(つむぎおり)」「変り綴(かわりつづり)」「縠織(もじりおり)」の5種類がある。
実際に多摩織伝統工芸士の指導の下で、手軽な手織りを体験いただいた。

- ・実施日時:1月18日(土)11:00～16:00 ※順次受付
- ・対象年齢:140cm以上の方(以下は保護者同伴)
- ・参加者数:113名



■ はがき染め体験 (染め工房かほり) ※お土産つき

1/18(土)、3階ホワイエにてはがき染めのワークショップを実施した。
八王子産の手漉き和紙、貴重な竹和紙を「伝統の型染め」で染め上げる体験。
お好みの型紙を選び、好きな色を小さな刷毛で染めて昔ながらの染め技法を学んでいただいた。
手仕事ならではの美しいグラデーション、オリジナルの染め作品が作れるワークショップで、
参加者が作った染め作品は、お土産としてお持ち帰りいただいた。

- ・実施日時:1月18日(土)10:30～15:00
①10:30～11:00 ②11:30～12:00 ③13:30～14:00 ④14:30～15:00
- ・対象年齢:小学生以上(小学生は保護者同伴)
- ・参加者数:81組 113名



■ 体験型ワークショップ

■ アップサイクル体験 (JUKI株式会社) ※お土産つき

1/18(土)、1階 交流サロンにてアップサイクル体験のワークショップを実施した。
ハギレ等の素材はJUKI社にご用意いただき、参加者にはそのまま体験いただいた。
ワークショップ体験者には成果物のボトルケースの他、ミシンのチャームをお渡しした。
会場内には製作体験以外にミシン相談コーナーを設けたほか、アップサイクルされた製品の展示も併設しておこなった。

- ・ 実施日時:1月18日(土)10:00～15:30
①10:00～11:00 ②11:15～12:15 ③13:15～14:15 ④14:30～15:30
- ・ 対象年齢:小学生以上(小学4年生以上は子供だけの参加OK、小学3年生以下は保護者同伴)
- ・ 参加者数:54名



■ 東京高専発 キッズ工作・実験体験(東京工業高等専門学校)

1/18(土)、3階 第1会議室にて東京高専によるキッズ工作・実験体験のワークショップを実施した。
化学分析やものづくり体験を通じて、参加者に多摩地域のものづくりについて興味関心を持ってもらうことを目的とした。

● ワークショップ①化学分析を体験しよう ～ミネラルウォーターの硬度を求める～

市販のミネラルウォーターの硬度を化学分析操作で求める体験。
ものづくりの社会では、純度や濃度などの成分を正確に分析して把握することが重要であり、その一部を体験することを目的とした。

- ・ 実施日時: 1月18日(土)10:30～15:20
①10:30～11:20 ②11:40～12:30 ③13:20～14:10 ④14:30～15:20
- ・ 対象年齢:小学4年生以上(小学生は保護者同伴)
- ・ 参加者数:39組 55名

● ワークショップ②身近な光の科学工作実験「鏡の世界」

鏡を使った科学工作の体験。鏡を削って自分の好きなデザインを細工して鏡の箱を作るワークショップ。
箱をのぞくと摩訶不思議な光と鏡の世界を見ることができる。
実験で制作した鏡の箱はお土産としてお持ち帰りいただいた。

- ・ 実施日時: 1月18日(土)10:30～15:20
①10:30～11:20 ②11:40～12:30 ③13:20～14:10 ④14:30～15:20
- ・ 対象年齢:小学3年生以上(小学3年生は保護者同伴)
- ・ 参加者数:80組 112名

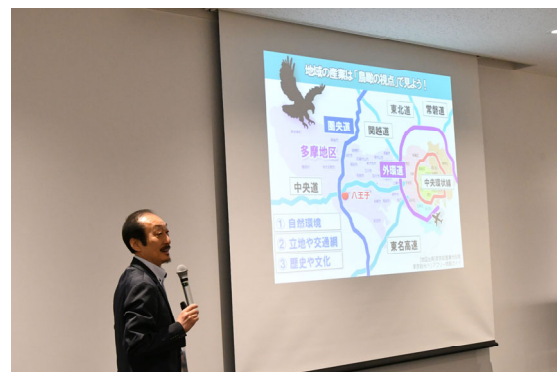


■ 就職支援セミナー

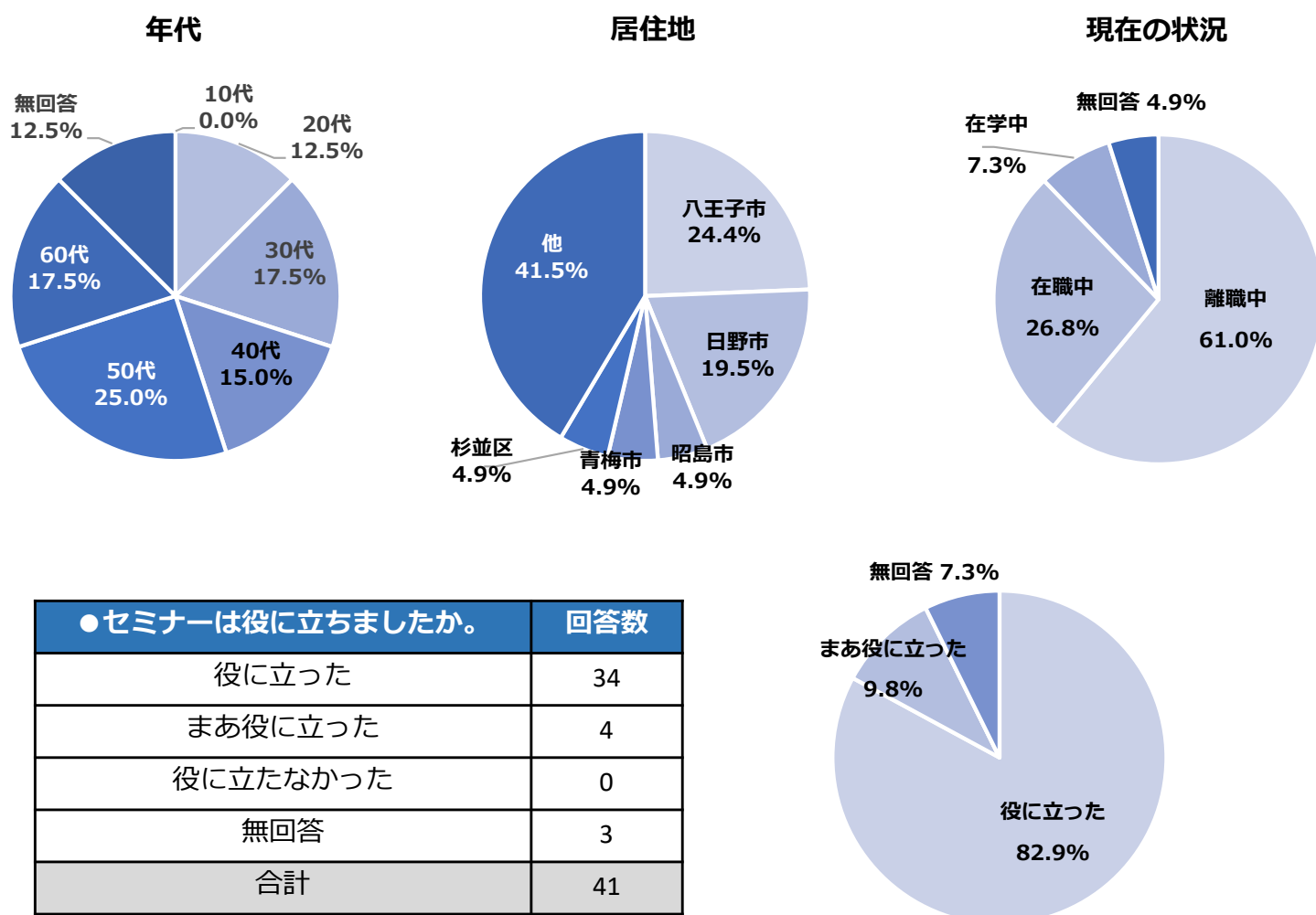
多摩地域の産業の特徴などを理解した上で、実際に展示会場の出展企業を見学することにより、多摩地域の中小企業に興味を持ってもらうことを目的とし、前回に続き1/18(土)に東京しごとセンター多摩主催の就職支援セミナーを実施した。

■ 実施概要

- ・ 名 称 : やっぱ強い！モノ造りの多摩を知ろう
あなたの「知りたい」に応える就職支援セミナー
- ・ 主 催 : 東京しごとセンター多摩
- ・ 実施日時: 1月18日(土)12:30～13:30
- ・ 場 所 : 3階第2会議室
- ・ 参加費 : 無料
- ・ 講 師 : 人事採用コンサルタント 小澤 明人 氏
- ・ 参加者数: 43名



■ アンケート内容 (回答数41)



● 参加者の意見(一部抜粋)

- ・ 製造業に関する見方を学べた。普段学べないことを講義していただき、大変有意義だった。
- ・ モノ造りの就職は考えていなかったが、セミナーに参加してみて、自分にももしかしたらできるかもしれないと思った。
- ・ 私たちが目にする製品は、名前を知らない企業さんたちの力でできていることがよく分かった。

本イベントの特徴の一つとして、ビジネス層が多く来場する金曜日と、一般層が多く来場する土曜日の2日間開催が挙げられる。

そこで、出展ブースで体験価値を提供する等の工夫が見られた出展者の一例を取り上げる。

リンレイテープ株式会社

ブース番号40:ものづくり分野

-17日(金)の出展内容-

他企業と共同開発した粘着製品の展示を行います。とても強力な補修テープや製品として粘着加工を行った製品等の実際の共同開発例の展示と粘着加工技術が利用可能な新たな共同開発先を募集いたします。

-18日(土)の出展内容-

マスキングテープでちぎり絵体験ができる、「ちぎっ手アート」の展示をおこないます。

-事務局所感-

金曜日の展示では、他社協業の事例を例に新たな協業先を見つける姿勢が伺え、イノベーション創出における意欲を感じました。土曜日は、自社製品の魅力を体感的に伝えられる展示でお子様からも注目を集めていました。



ハズウェア株式会社

ブース番号5:GX・DX分野

-17日(金)の出展内容-

AIによる画像認識技術応用製品を展示しています。今回は、その中でも超低消費電力のチップを使用した、熊検知&発報システムを展示しています。

-18日(土)の出展内容-

AIカメラを使った簡単なゲームを用意します。カメラの前で完璧なポーズをとれるかチャレンジしてください。また、昨年同様に簡単な電子工作キットを配付します。

-事務局所感-

金曜日はビジネス向けの自社PRに注力しつつ、土曜日はカメラを使用した自社製品をゲームに転用することで、知識がなくても商品の機能を体感できる展示としていました。電子工作キットの配布で、電子工学分野への興味喚起に寄与していました。



株式会社プロステクノ

ブース番号60:くらし分野

-17日(金)の出展内容-

力を加えると電気が発生する「圧電素子」という材料を用いた、踏むだけで発電する発電パネルマット「e_Step」などを展示します。

-18日(土)の出展内容-

足踏みすると光るパネルや、あおぐと光るうちわなど、いろいろ体験できるデバイスを用意しています。

-事務局所感-

「圧電素子」の利点を楽しく理解いただけるように、発電パネルマット「e_Step」のみならず、さまざまなデバイスの形の展示・体験ができる形をとっていました。一般の方になじみのない材料の魅力を伝えるブースづくりで2日間にわたり来場者の興味・関心を集めていました。



熱量の高い方とのつながりが期待できる貴重な機会

株式会社CogSmart(ブース番号LP18:リーディングプロジェクトエリア)

■今回出展を決めた理由は何ですか。

弊社は東北大学発のスタートアップ企業で、2019年に設立されました。2000年代より加齢医学研究所にてMRIの画像や生活習慣のデータを取得しながら、脳の発達と加齢の研究を行い、これらの学術成果や技術を社会実装することを目的としています。今回、多摩イノベーションエコシステム促進事業の「リーディングプロジェクト」に健康・医療分野の1年目の企業として参画しており、事務局であるトーマツ様からのご案内をきっかけに「BrainSuite」と「BrainUp」というサービスのPRや、普及拡大のための連携先を模索するために参加を決めました。

■出展に向けて工夫したことを教えてください。

金曜日と土曜日でブースの見せ方や対応内容を大きく変えました。金曜日は「企業向け展示」にしました。事業提携をメインに考え、ポスターやモニターを使って製品の紹介を行い、事業内容が一目で分かるようにしました。更に、手に取れるチラシを用意し、詳しい説明ができるスタッフを配置しました。土曜日は「一般向け体験型展示」としました。土曜日は家族連れの来場が多いと聞いていたため、「BrainUp」アプリを活用したウェアラブルウォッチ体験を提供しました。モニターを追加し、ブース内に体験スペースを設けるためにレイアウトを変更。体を動かして心拍数を測定し、お子さまに楽しんでいただきながらご家族に説明をしました。また、モニターからの映像や音を活用し、体験者だけでなく、周囲の来場者にも興味を持ってもらえるよう工夫しました。

■本イベントに参加してみた感想をお願いします。

とにかく驚きが大きかったです。2日間を通じて来場者も多かったです。金曜日は協業や事業提携を検討する方々が多く、熱量が高いと感じました。土曜日は健康に関心のある家族連れが多く、子どもたちからも質問を受ける機会があり、幅広い年代で健康意識が高いことを実感しました。また、出展者同士のつながりを深められたことも大きな収穫です。知り合いの事業者様と直接対面でき、チラシの受け渡しや実際の製品を手にとってもらうことで関係が強まりました。2日間を通じて多くの来場者との対話し、社員の声が枯れるほど説明の機会がありました。更に、消費者の方々と直接意見交換できたことで、製品のブラッシュアップに向けた貴重なフィードバックも得られました。

■出展目的の達成状況について教えてください。

共創できるパートナー様との出会いを目的としていましたが、完全な達成には至りませんでした。しかし、多くの方と名刺交換を行い、その後の面談や協議につなげることができています。また、具体的な話を進められるパートナー候補とも出会えました。次回に向けて、対象のスコープを絞る、チラシの種類を増やすなどの工夫が必要だと感じました。

■次回出展を希望されている方へのメッセージをお願いします。

想像以上に多くの来場者が訪れるため、事前にブースの見せ方やチラシの枚数、対応内容、人員配置をしっかりと計画することをお勧めします。また、様々な業種・職種の方々が訪れるため、事業共創のチャンスが大きい展示会です。更に、空き時間（設営中など）を活用することで、出展者同士のつながりを作ることも可能です。地域からのイノベーションを生み出す機会にもなると感じました。特に、1日目の夜に開催される出展者交流会は、ぜひ活用していただきたいと思います。



地元の企業として多様な来場者へのPRができる場

株式会社葵製作所（ブース番号38：ものづくり分野）

■今回出展を決めた理由は何ですか。

地元開催の展示会であったことが一番の理由です。企業を経営するにあたり、企業の評判を大事にしております。地元八王子に工場を構える弊社にとって、どのような会社があり、営業しているのかが明らかになることは大変重要であるため、地元からの評判はとても重要ですし、基本的な商売の根幹として大事にしたいと考えております。加えて、地元の人から「葵製作所は良さそうな企業だから地元の良い影響をもたらしているだろう」という厚い信頼を得ることができたら嬉しいです。

その他、前回出展した際に結果に繋がったことや、出展料が無料であったことも大きな要因です。

■出展に向けて工夫したことを教えてください。

1つ目は見栄えのするブース作りです。今回の展示会のために、手に取ってみたいくなるような製品を会期3か月前から3つ製作しました。これらの製品を展示したおかげで、狙い通りブースに足を止め手に取ってくださる来場者が多く、展示物をきっかけに会話も生まれました。

2つ目に名刺サイズの会社案内を制作し配布しました。前回出展した際に、手荷物を持たずに参加する来場者が多いことに気が付きました。そこで、持ち運びが容易な名刺サイズの会社案内を作成し、詳細な情報は二次元バーコードにてご案内する方式にて制作しました。また、心配りとしてその会社案内をキャンディーと一緒に小袋に入れてお渡しする工夫も行っておりました。

■本イベントに参加してみた感想をお願いします。

来場者の多様性が印象に残りました。様々な業種・分野の方の来場があるので、協業先が発見できる可能性も高いと思います。また、業界を問わず、皆様方のものづくりへの興味が高かったです。その中でも来場者の属性に関わらず、人材育成や採用に関して関心がある方が多いことは大きな発見でした。弊社では若い世代の採用や人材育成が近年奏効していることもあり、その点について来場者から質問されることが多かったです。人材育成・採用が、弊社の魅力となっていることを改めて認識することができました。

■出展目的の達成状況について教えてください。

おおよそながら、達成できたと考えております。会期後に工場見学が5件、見積もり依頼が4件あり、目に見えた成果という形での達成ができました。

その他、まだ目に見えない形ではありますが、今後発展の可能性のある繋がり構築もできました。本展示会は出展者交流会が開かれており、出展者同士での接点も持つことが可能でした。その中で、弊社が近年力を入れつつあるデザイン建築の分野において協業可能性のある出展企業と知り合うことができました。弊社が出展する他展示会の情報をお送りするなど、現在でも交流が続いており、可能性を感じております。

■次回出展を希望されている方へのメッセージをお願いいたします。

金曜日と土曜日の2日間開催の展示会のため、来場者層に多様性があります。加えて、出展企業も多分野にわたっており、出展者交流会を利用することによって、来場者だけではなく出展者間でも協業に繋がりやすい展示会であると思います。

会場もコンパクトで活気があり、運営事務局のご尽力も感じられ、次回開催においても益々期待がかかる展示会であると思っております。



ビジネス層、一般層ともに多くの方に体験を提供できる展示会

フローライト・テクノロジーズ株式会社(ブース番号47:GX・DX分野)

■今回出展を決めた理由は何ですか。

今回「たま未来・産業フェア」への参加を決めた理由は大きく二つあります。まずは企業の方と一般の方、双方がターゲットであるということです。弊社の事業領域であるIoTはさまざまな場面での活用が可能なので、異なる属性の声を一度の展示会で聞けるということは何となくいいチャンスだと感じました。もう一つは、今回が弊社にとって初めての展示会出展のため、手厚いサポートがあり、しかも出展料がかからないということは大きな魅力で、新たなチャレンジに前向きに取り組むことができると考えました。

■出展に向けて工夫したことを教えてください。

事前の説明会で実際のブースと会場内での配置を確認することができたので、それに合わせてブースづくりを考えました。ポスターは情報量が多すぎないよう気を付け、一目で弊社や展示品の特徴がわかるように工夫しました。

また、「IoTを体感してもらう」ことに主眼を置きつつ、1日目は企業向け、2日目は一般向けと展示内容を一部変更しました。さらに両日とも展示した「犬ロボ」には親しみやすいよう装飾をして名前を付けたり、2日目に展示したIoT技術を用いたゲーム「魔法の杖」のモニタにLED装飾をするなどして、とにかく来場者の方に楽しんでいただける雰囲気づくりを心掛けました。

■本イベントに参加してみた感想をお願いします。

多摩地区には製造業が多いそうですが、実際に多くの製造業の方とお話させていただき、新しい事業展開のヒントを得ることができました。企業向けに用意した展示品も「射出成型用金型管理システム」や3Dプリンタで製造した筐体見本など、製造業向けがメインだったため、具体的なニーズも伺うことができました。また、弊社は「IoTの普及に貢献する」ということをミッションの一つにしていますので、2日目の「魔法の杖」で多くの子供たちが「本当に魔法みたい」と楽しんでくれたことには大きな達成感がありました。通常業務と並行して今回の展示用にがんばって開発したエンジニア陣の苦労が報われたと思います。

■出展目的の達成状況について教えてください。

IoTの可能性を体感してもらい、具体的な活用イメージを持っていただくことを目的の一つとして掲げていました。実際に来場者の方々に技術を体験していただくことで、「IoTで何ができるのか」「どのように活用すればよいのか」といったイメージをより明確に持っていただくことができたと感じています。

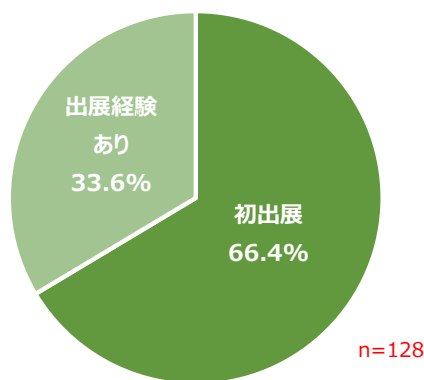
■次回出展を希望されている方へのメッセージをお願いします。

「たま未来・産業フェア」は、地域密着、企業と一般双方にアピールできる、出展者へのサポートが手厚いといった他の展示会にはない特徴があります。弊社のような展示会初心者スタートアップはもちろん、地域との連携を深めたい、テストマーケティングとして多くの方の声を聞きたいといった企業にも最適な展示会だと思います。

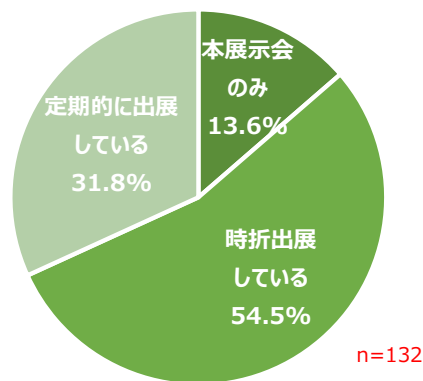
思いのほか来場者が多いので、人員体制を充実させて参加されることをお勧めします。



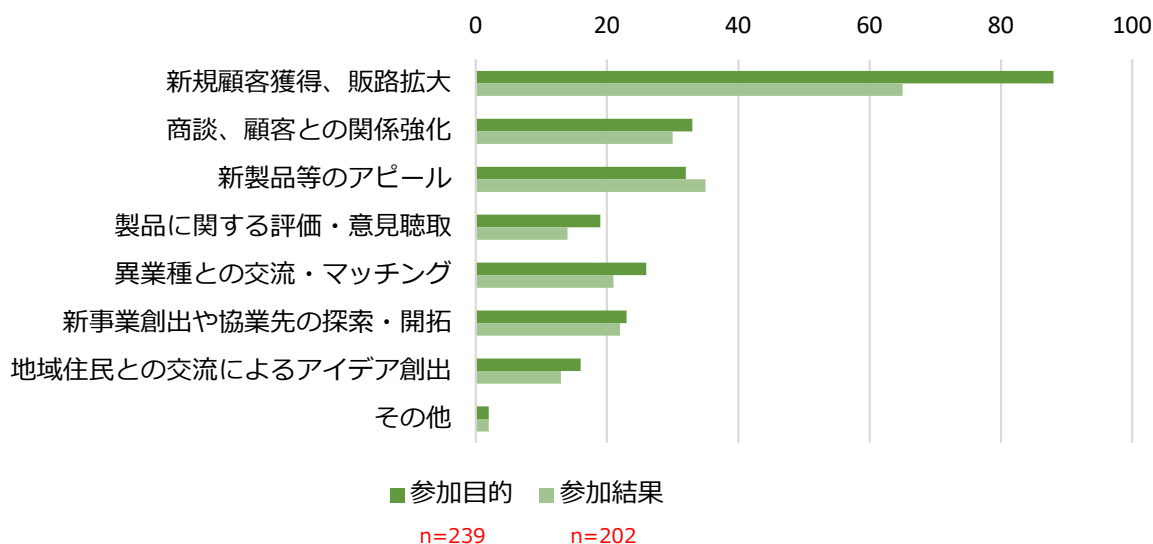
■ 本展示会への出展経験について教えてください



■ 本展示会以外の展示会に出展したことがありますか

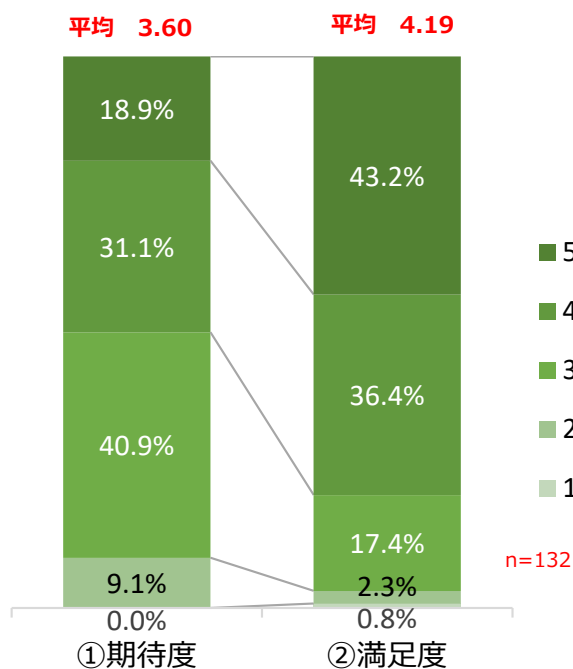


■ 本展示会の参加目的と参加成果について教えてください【複数回答】

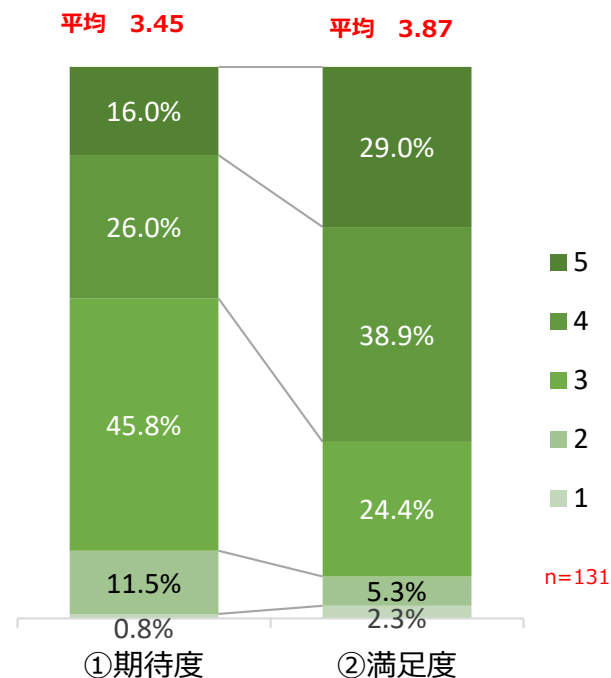


■ ①申込時の期待度と②展示会を終えての満足度を5点満点で教えてください

●来場者数について

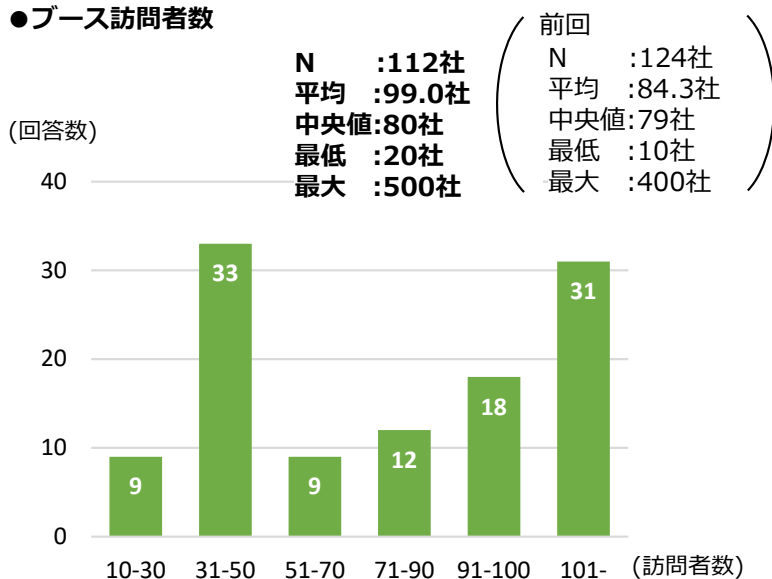


●来場者層について

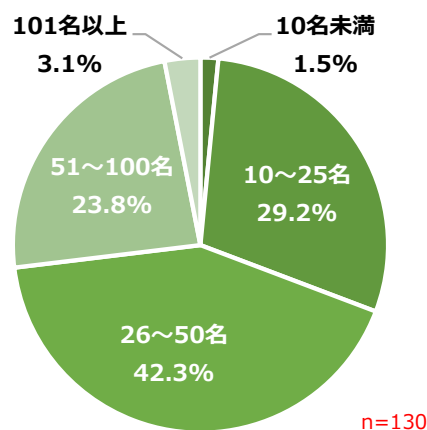


■ 今回の成果について教えてください

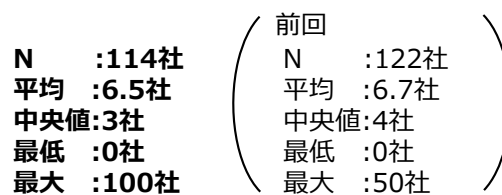
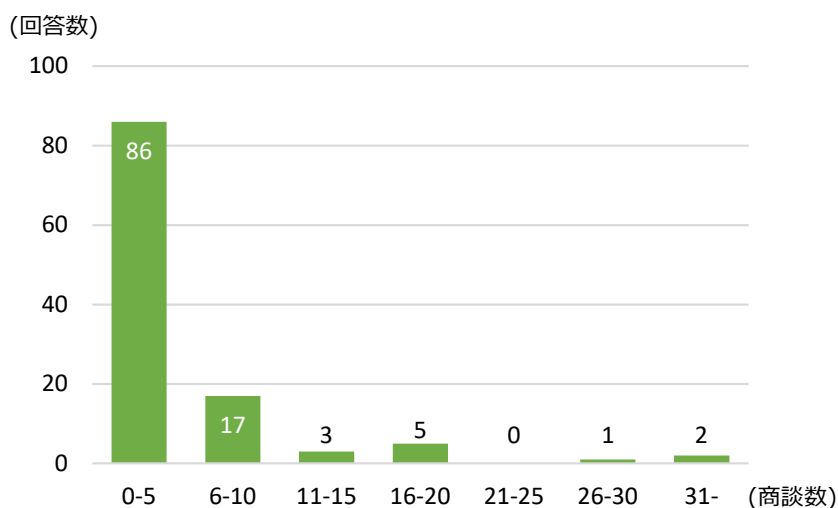
● ブース訪問者数



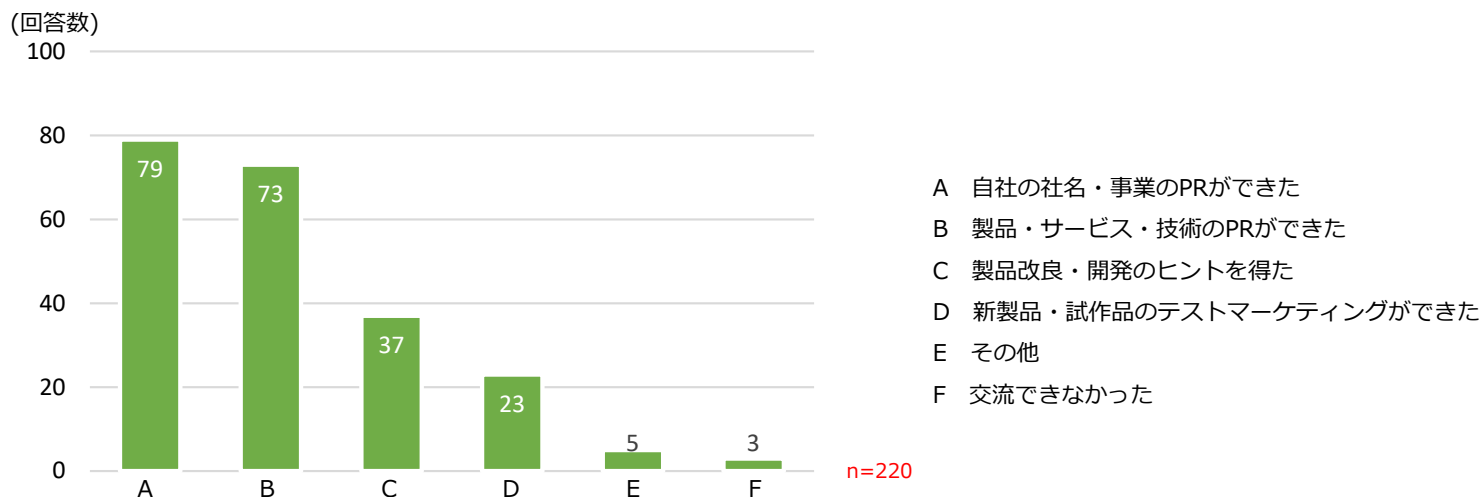
● 名刺交換数



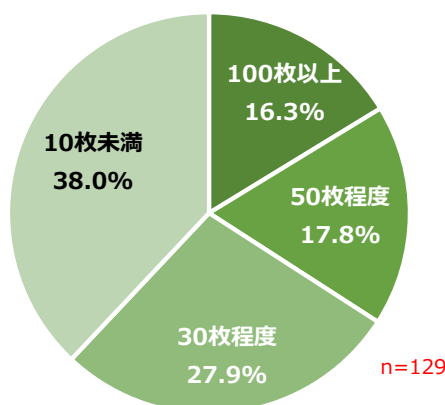
● 商談数



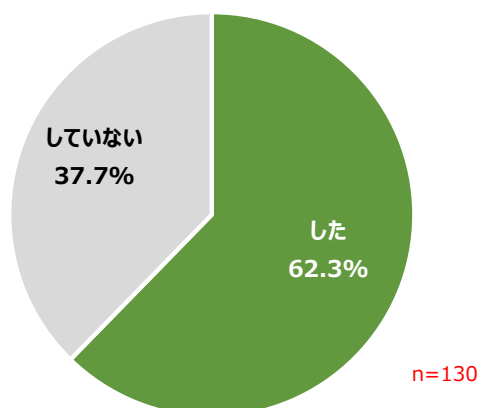
■ ビジネス目的以外の来場者層とは、どのような交流ができましたか【複数回答】



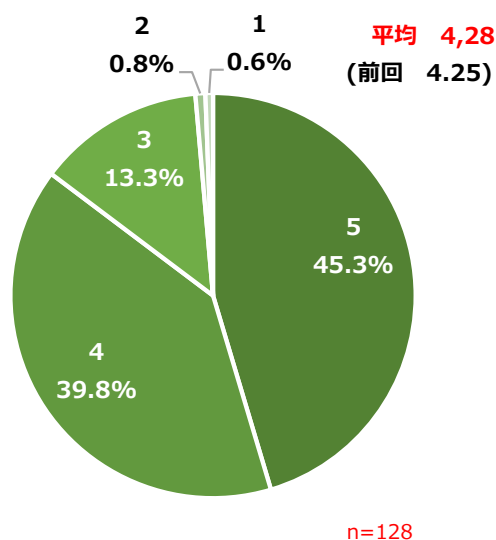
■ チラシなどの事前広報物について どれくらい活用されましたか



■ 今回のご出展にて、新製品・新サービスを 展示・発表しましたか



■ たま未来・産業フェア全体を通しての満足度を5点満点で教えてください



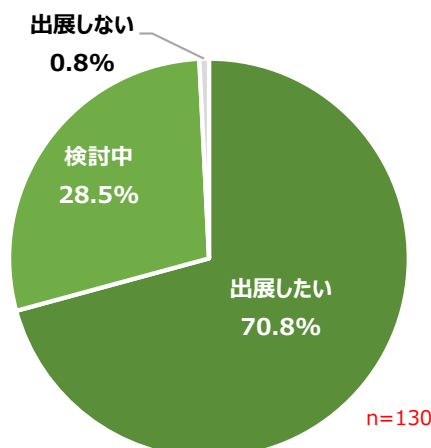
満足した点

- ・土曜日は子供の来場も多く、素直な反応も多く良かった
- ・出展者同士での交流など、来場者以外との広がりがあった
- ・BtoB、BtoCの両方へ商品のアピールができた
- ・来場者数が想像以上に多くかつ積極的だった
- ・準備から当日まで充分なサポートがあった
- ・商談や新しいお客様の獲得ができた
- ・主催者がSNSによる集客活動を積極的にしていた
- ・規模感が大きすぎないので出展が埋もれてしまうことがなかった
- ・来場者数が多く、あまり交流が無いような業種の人にもアプローチできた

改善してほしい点

- ・休憩コーナーを設置してほしい
- ・職種が見える形で来場者の判別ができるようにして欲しい
- ・出展者同士のマッチングサポートを強化してほしい
- ・1コマを小さくしてもっと多くの企業に出展してほしい

■ 次回開催時の出展意向を教えてください



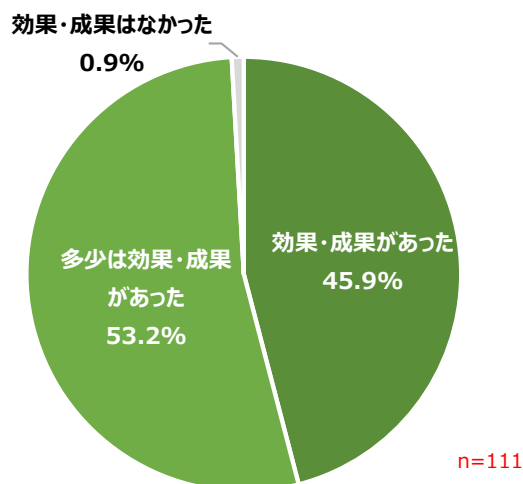
【出展したいと回答した方】その理由を教えてください

- ・多摩地域の発展に寄与でき地域の会社や人と交流できる機会のため
- ・今回、新たな事業分野への道がひらけそうであり、次回も期待できるため
- ・多摩地域で2日間の日程で開かれる展示会が少ないため
- ・来場者の質・量ともに満足することができたため
- ・多摩地域に自社をアピールできる機会になるため
- ・コストパフォーマンスが抜群のため
- ・一般人との交流ができる貴重な展示会のため
- ・土曜日の子どもの参加が多く、ものづくりを伝える良い機会になるため
- ・他出展企業の技術や新商品にも大変刺激をうけたため

【検討中と回答した方】その理由を教えてください

- ・スタートアップ企業でありリソースが限られているため
- ・他のイベントも多く全体スケジュール見て考えたいため
- ・開催地が自社から遠いため

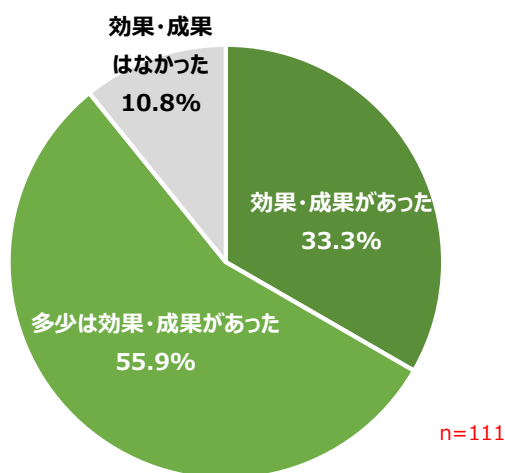
■ 販路拡大・情報収集など、ビジネスチャンスに対して効果・成果がありましたか



【効果・成果があったと回答した方】どんな成果がありましたか

- ・ 普段お会いできないような方々とお会いできた
- ・ 多くの人にアピールでき、ECサイトでご購入いただけた
- ・ 展示会での来客様と4件打ち合わせが進行している
- ・ 昨年出願した特許の技術を初めて公開する目的で出展したが、多くの方に耳を傾けていただけた
- ・ 一般のお客様からネット販売についての問い合わせを多数いただいた
- ・ 提案したサービスの実証実験に向けて、多摩地区の教育機関との連携を進めることとなった
- ・ インスタグラムのフォロワーも獲得できた(40名ほど)
- ・ 行政の方や個人の方にも弊社のビジネスを知っていただけた
- ・ 弊社商品を新たな分野で活用するためのPRと情報収集ができた
- ・ 今後協業可能な面白い技術をもった企業と交流できた

■ 新たなビジネスに向けたヒントの獲得など、イノベーション創出に対して効果・成果がありましたか



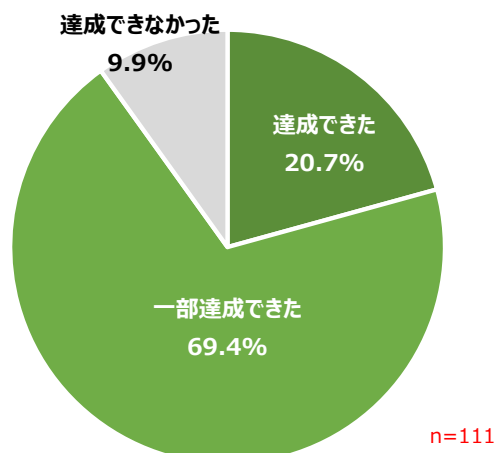
【効果・成果があったと回答した方】どんな成果がありましたか

- ・ 工場向けの当社サービスに対し「医療系にも使えるのでは？」とのお声があり、想定外の分野でも活用できることが分かった
- ・ 今後の協業先を発掘でき、いろいろな情報を得ることができた
- ・ 出展者の中で協業見込み先が3社あった
- ・ 当社の観光向けITソリューションに対し、多摩エリアの観光大手企業と協業の検討に入る機会を得た
- ・ ある分野の研究開発において苦戦していたが、全く違う方法で研究している方に話を聞くことができた
- ・ 当社が想定していなかった使い方などお客様からヒントをいただいた
- ・ 今後のポップアップ販売むけのテストができた

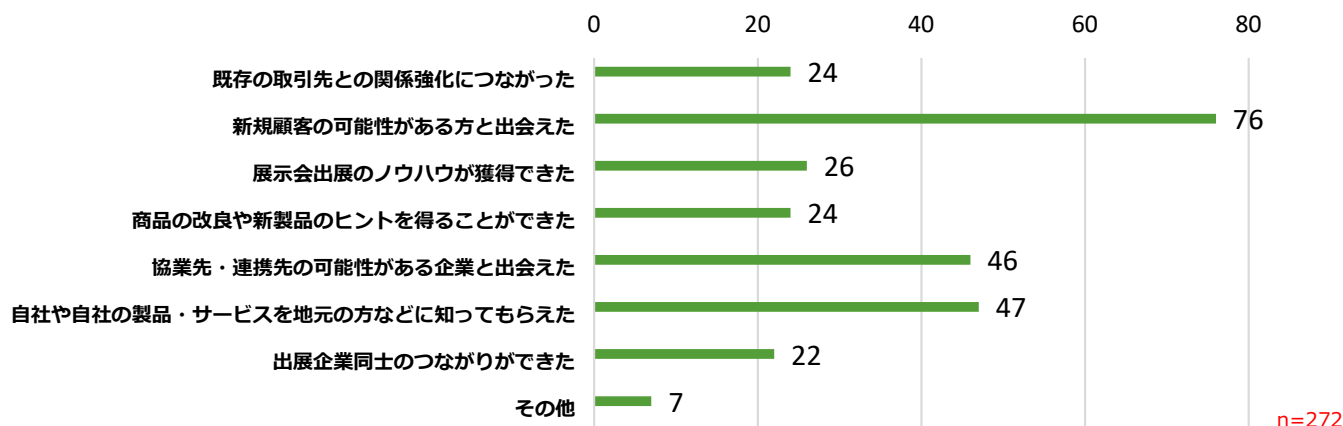
【効果・成果がなかったと回答した方】なぜそのように感じましたか

- ・ 他社企業様との接触ができなかった
- ・ 多くの来場者に関心を持っていただいたが、協業先の発掘はなかった

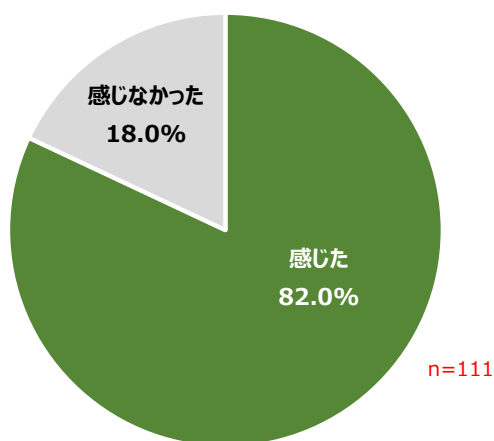
■ 「本展示会で成し遂げたいこと」を達成することはできましたか



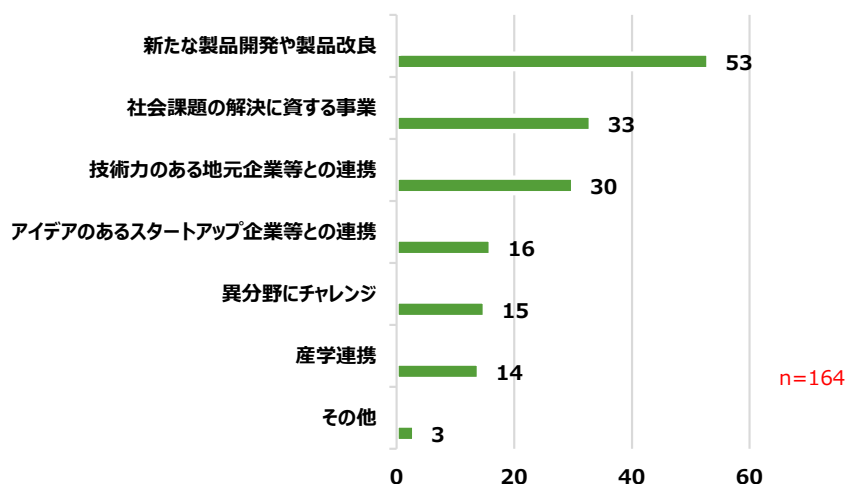
■ たま未来・産業フェアへのご出展は、御社にとってどのような機会となりましたか【複数回答】



■ たま未来・産業フェアへ出展したことで、新たな事業展開をしたいと感じましたか



■ 【感じたと回答した方】どのような事業展開をしたいと感じましたか【複数回答】



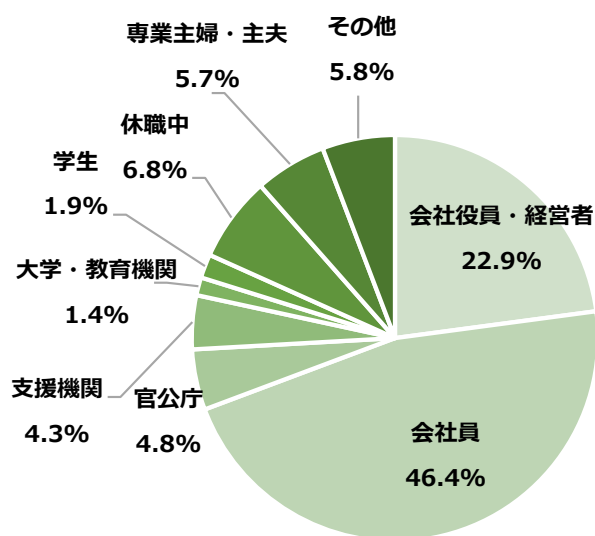
【感じたと回答した方】それはなぜですか

- ・ 他社のアイデアや技術、ノウハウとうまく相互連携できれば新たな商品開発や販路開拓の可能性が広がりそうだと感じたため
- ・ 自社だけでは解決できなかった課題も、地元企業と協業することで、解決できると感じたため
- ・ 自社が取り組む分野でまだまだ解決の余地がある事例を多く肌で感じたため
- ・ 一般の方と触れ合うことで更なる地元地域への価値創造をしたいというモチベーションに繋がったため
- ・ 既存事業を長く継続させることも大事だが、新しい事への挑戦は会社や従業員も活気づくことを感じたため
- ・ 弊社の製品をブラッシュアップできる可能性を感じたため
- ・ 既に新事業展開を始めているが、益々その気持ちが強くなったため
- ・ 商品の問題点をご指摘いただき、改良点を検討できたため
- ・ 既存の業界シェアの獲得を念頭に活動してきたが、弊社の技術活用可能性が他業種でも活用できる可能性を確認できたため
- ・ 多摩地区の大学での研究開発事例を伺い、これを機に産学協力できると感じたため

【感じなかったと回答した方】それはなぜですか

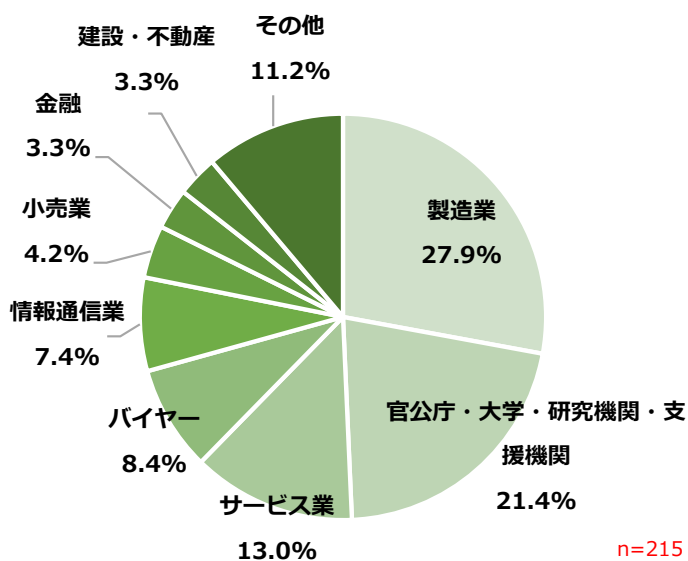
- ・ まだ自社商品に力をいれなければならないタイミングのため
- ・ 新しい技術などは多かったが、当社が行いたいと考える事業が見いだせなかったため
- ・ 新規事業展開として、連携したいパートナーが見つからなかったため

職業は何ですか



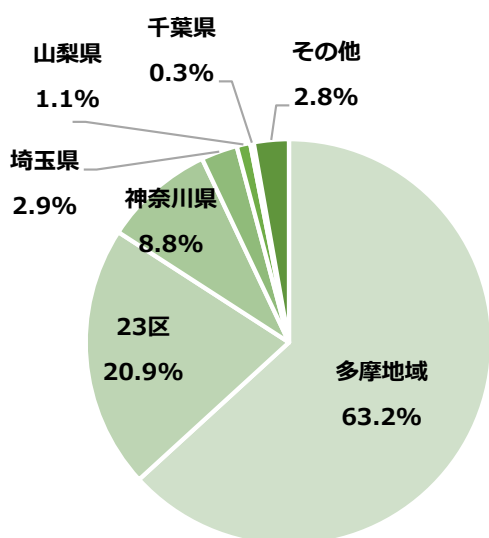
n=2,801

あなたが携わっている業種を教えてください（ビジネス層対象）



n=215

どちらからお越しになりましたか



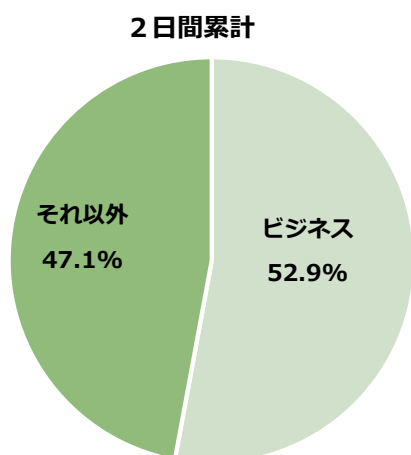
n=2,805

多摩地域の内訳(上位10自治体)

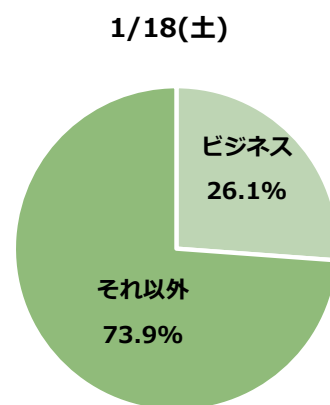
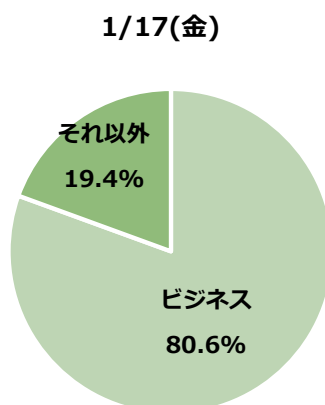
※パーセンテージは全体に対する割合

1	八王子市	28.8%	6	多摩市	2.6%
2	日野市	4.8%	7	国分寺市	2.2%
3	立川市	3.6%	8	町田市	1.8%
4	昭島市	3.2%	9	青梅市	1.5%
5	府中市	2.7%	9	調布市	1.5%

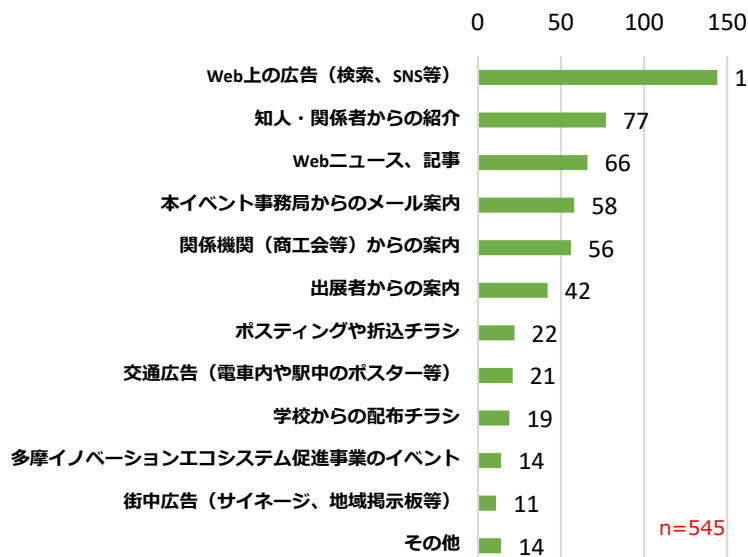
本イベントには、何を目的に来場されましたか



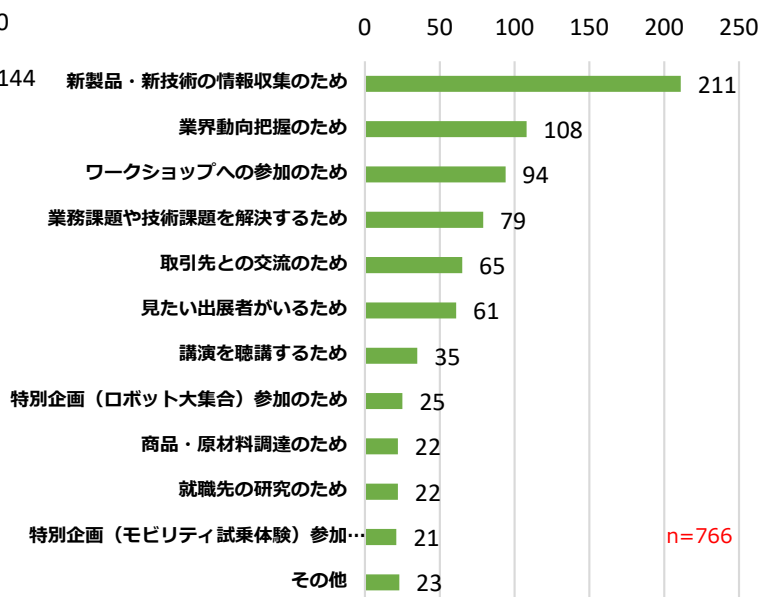
n=3,169



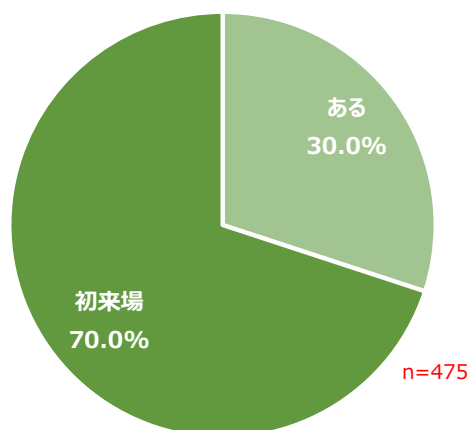
■ 本イベントの開催を何で知りましたか【複数回答】



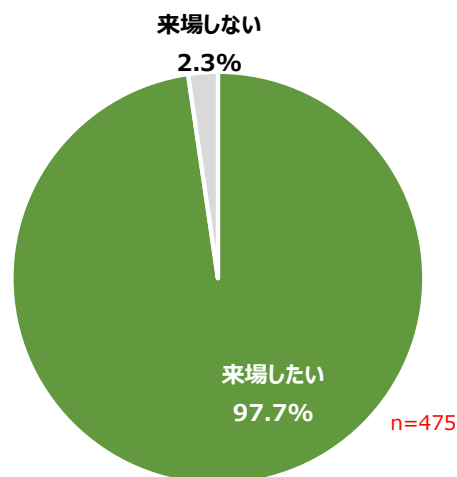
■ 本イベントの何を目的に参加されましたか【複数回答】



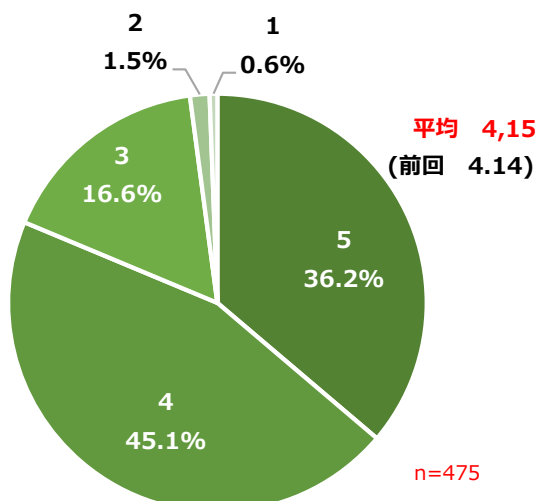
■ 本イベントにこれまで参加したことはありますか



■ 今後、たま未来・産業フェアが開催される場合のご来場の希望を教えてください



■ イベント全体の満足度を5点満点で教えてください



満足した点

- ・ 昨年と出展者の顔ぶれが変わり2回目でも新鮮に感じた
- ・ 新しい商材が見つかった
- ・ ステージイベントが自分を鼓舞させる内容だった
- ・ ビジネス交流ができる仕掛けが多くとても参考になった
- ・ 規模感は大きくないものの、その分密度の高い交流ができた
- ・ 知識がなくても、出展者の方が丁寧に説明してくれた
- ・ 将来的に自分の生活が豊かになりそうな技術を見ることができた
- ・ 土曜日もやっていて立地も良い
- ・ 地元の商品や企業に触れられるとても良い機会だった
- ・ 子どもと一緒にいろいろな企業が見られて有意義だった

改善してほしい点

- ・ 出展者・展示スペースが広がると良い
- ・ 説明員がいないブースがあった
- ・ 人気ブースでは混みあって話ができなかった
- ・ ブース看板の色分けなどで業種の区別ができると良い
- ・ 出展企業の情報を一覧でダウンロードできると良い
- ・ 自社アピールだけでなく協業の目線での展示、出展もして欲しい

■ 出展者説明会

東京たま未来メッセにて、出展者を対象に、スケジュールや施工などに関する説明会と出展者支援を目的としたスキルアップセミナーを実施した。開催後は、当日参加がかなわなかった出展者向けに、説明会及びセミナーのアーカイブ動画を公開した。

また、出展者同士の交流などに向け、ネームプレートのストラップを、赤:前回出展者・緑:初出展者と色分けし、出展経験を視覚化した。

■ 実施概要

・実施日時:2024年10月7日(月)13:30~17:45(13:00受付開始)

・実施場所:東京たま未来メッセ 1階 展示室A

・参加者数:89名

・説明内容

①イベント開催概要

②出展者が利用できるサポート内容とその利用方法

③展示に関する諸注意事項

(施工、搬入出、有料レンタル備品・提出書類等の説明)

・配布資料

出展マニュアル

出展者一覧小間割図

コミュニティ入会案内チラシ

スキルアップセミナー用資料

■ タイムテーブル

13:30~14:20	スキルアップセミナー 1 :出展準備編
14:30~15:30	スキルアップセミナー 2 :イノベーション創出編
15:30~16:30	出展者説明会
16:30~17:00	参加者交流会
	個別質問対応(産業コーディネーター、施工事務局、運営事務局)
	見本ブース展示(基礎小間A、基礎小間B) / 会場見学会



■ 出展者説明会

■ スキルアップセミナー

① スキルアップセミナー 1 : 出展準備編

講師: 展示会活用アドバイザー 大島節子氏

主に展示会への出展経験が少ない出展者向けに、ブースの装飾方法や当日までの準備、展示会場での営業方法等、出展者に役立つ内容を説明いただいた。

② スキルアップセミナー 2 : イノベーション創出編

講師: デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社 平清水元宣 氏

本イベント出展を効果的に活用いただくため、イノベーションの創出の重要性や具体的な取組み方、考え方について説明いただいた。



大島 節子 氏



平清水 元宣 氏



■ 参加者交流会、個別質問対応、会場見学会、ブース展示

・ 参加者交流会

説明会終了後、出展者同士の交流を深めるため、会場内で交流会を実施した。

・ 個別質問対応

運営事務局、施工事務局への事務的な相談の他、多摩イノベーションコミュニティの入会説明や、展示会での商談やビジネスチャンス創出のための準備等に関する産業コーディネーターへの質問の場として、それぞれのデスクを設けた。

・ 会場見学会

会期当日に向け、東京たま未来メッセ全館を案内する見学会を実施した。

・ ブース展示

実際の標準ブース・社名板を会場内に設置し、参加した出展者にブースのサイズ感や社名板表示などを確認いただいた。疑問点については施工担当者より回答を行った。



■ 広報ツール提供、マッチング

出展者説明会終了後、出展経験の少ない事業者でも活用しやすい広報ツールの提供や専用のビジネスマッチングサイトを設立し、出展者同士および出展者と招聘バイヤー間のマッチング支援を実施した。

■ Webサイト・SNS素材提供

Webサイトのリニューアルにあたり、出展者が利用可能なロゴデータを作成し、名刺印刷やホームページのリンク・SNS発信等への活用を促進した。

・実施日時:2024年11月11日(月)

■ メール素材提供

「顧客・取引先にメールで来場案内したいが作成が面倒もしくは時間がない」といった出展者の声に応えるため、「来場案内メールテンプレート」および「メール署名テンプレート」素材の提供をおこなった。

・実施日時:2024年11月12日(火)

■ チラシ・ポスターの提供

チラシ・ポスターを制作、出展担当者に送付し、来場誘致のための案内支援を実施した。

・実施日時:①2024年11月12日(火)発送

②2024年12月11日(水) 発送

・送付枚数:①1社あたり 第1弾チラシ(A4両面)100枚、ポスター2枚

②1社あたり 第2弾チラシ(A3両面)50枚

現物のチラシについてはpdfデータ形式でも提供を実施。ほか、出展者名やブース番号を記入可能な汎用チラシデータ(ppt)も提供した。

■ マッチングサイト運用

出展者や招聘企業との事前面談予約や交流等のビジネスマッチングに係わるサービスを「EventHub」内にて運用。出展者同士のメッセージ交流のほか、出展者から招聘企業への面談申込、並びに招聘企業から出展者への面談申込支援を実施した。

・実施日時:2024年12月10日(火)～2025年2月28日(金)

※事前の面談設計は2025年1月16日(木)まで

■ フォローアップセミナー(会期前・当日編、会期後編)の公開

展示会直前準備や当日の対応方法などの具体的なポイントを説明した、展示会活用アドバイザーの大島氏によるフォローアップセミナー(会期前・当日編、会期後編)を公開した。

■ 出展者交流会

1/17(金)の閉会後に出展者同士の交流・連携を深めることを目的に出展者交流会を実施した。交流会では、SNS広報ランキングキャンペーンと題して、SNS(X)での広報に力をいれた出展者を表彰し、多摩地域の美味しい逸品(お菓子、おつまみ、アルコール等)をプレゼントした。また、参加者の会話のきっかけとなるよう、リーディングプロジェクト参画企業でもある石川酒造株式会社(福生市)の『多満自慢 ソーダ割り推奨酒「日本酒ソーダ」』(多摩地域の田村酒造場、小澤酒造と同社が新しい飲酒スタイルを定着させようと共同企画した製品)などを用意した。また、石川酒造の杜氏がステージ上で製品の説明を行った。参加者間の交流促進のため、出展者のほか、マッチングコンシェルジュデスクを担当した産業コーディネーター等も参加した。

■ 実施概要

- ・ 実施日時:1月17日(金)17:15~18:45
- ・ 実施場所:展示室内 イベントステージ下
- ・ 参加者数:113名
- ・ 形 式 :立食(軽食)



■ 出展後フォローイベント 宿題解決相談会

オープンイノベーションフィールド多摩 八王子館にて、出展者を対象に、TAMA協会のコーディネーターをアドバイザーとして宿題解決相談会を実施した。また、相談会と並行して、アフター展示会セミナー、事務局による開催報告、出展者による成果報告などを実施した。

■ 実施概要

- ・実施日時:2025年2月13日(木) 15:30~18:00(受付開始15:00) ※途中入退室可
- ・実施場所:オープンイノベーションフィールド多摩 八王子館 2階 会議室
- ・参加者数:11名

■ タイムテーブル

- 15:30~16:30 展示会出展を次に活かす！アフター展示会セミナー
- 16:35~16:55 事務局による開催結果フィードバック・出展者による出展成果と課題報告
- 17:00~18:00 出展者交流会
- 15:30~18:00 アドバイザーによる個別の宿題解決相談会
※上記プログラムと並行実施

- ・配布資料

アンケート用紙

「展示会出展を次に活かす！アフター展示会セミナー」スライド

多摩イノベーションコミュニティ 案内チラシ

オープンイノベーションフィールド多摩 八王子館 案内チラシ

■ アフター展示会セミナー

「展示会出展を次に活かす！アフター展示会セミナー」

講師:デロイト トーマツ リスクアドバイザリー合同会社 近藤 真吾 氏

展示会で得たことを次の出展に活かすための事業拡大の成功事例や販路拡大の方法についてご講演いただいた。

- ①オープンイノベーションのはじめ方
- ②事業目標の明確化 販路拡大
- ③業務提携に必要なこと
- ④実施、失敗事例
- ⑤まとめ
- ⑥多摩イノベーションコミュニティの紹介



近藤 真吾 氏

■ 出展後フォローイベント 宿題解決相談会

■ 事務局による開催情報のフィードバック、出展者による出展成果と課題報告

・ 事務局による開催情報のフィードバック

事務局より、会期当日の来場者情報と出展者情報(速報値)の報告をおこなった。

・ 出展者による出展成果と課題報告

① 有限会社アイティ工業 石山 龍太郎 氏

報告内容:

- ・ 出展準備から当日の運営までを若手社員を中心に実施したことで、自社の強みを再確認するとともに、社員の意識改革につながる貴重な機会となった。
- ・ 展示会の出展は初めての経験だったが、準備段階で事務局提供の大島氏によるスキルアップセミナー(出展準備編)の動画や資料、講師のブログを活用し、効果的なブースづくりを行うことができた。ブース対応時のプレゼン資料作成が不十分であったなど、いくつかの課題も明らかになった。
- ・ 出展をきっかけに、新企画の始動や自社の育成・成長方針の明確化といった成果を得た。

② 株式会社葵製作所 長谷川 薫 氏

報告内容:

- ・ 多摩地域における認知向上に非常に有益な展示会であると認識し、出展を決定した。
- ・ 前回出展経験を踏まえ、多くの来場者がブースを訪れることを想定し、名刺サイズの会社案内を作成。また、思わず手にとりたくなる製品の展示など、来場者の関心を引く工夫をした。
- ・ 結果、約100社と名刺交換ができ、4社からの見積もり依頼、2社との商談が進行中という成果を得た。ビッグサイトで開催される展示会への出展経験もあるが、それに遜色ない結果を得ることができた。

③ 株式会社ナラハラオートテクニカル 内野 真治 氏

報告内容:

- ・ 展示では、業務として制作した製品ではなく、カラフルなアルマイトや手の造形物などを活用し、「足を止めてもらえるブース作り」を意識した。
- ・ 前回の出展が盛況だったことを受け、担当者を2名から3~4名に増員したが、それでも対応がぎりぎりの状況となった。
- ・ 土曜日は家族連れの来場が多いため、ガチャガチャの導入や髪の毛の太さ測定を実施し、0.01mm単位の加工技術を身近に感じていただける工夫をした。これにより、自社事業への関心を高めることができた。
- ・ 企業だけでなく個人のお客様ともつながりが生まれ、会期後には製品の納品も実施した。
- ・ 現在、家族向けの製品展開はないが、出展を契機に、新たな商品開発を検討していきたい。



① 有限会社アイティ工業
石山 龍太郎 氏



② 株式会社葵製作所
長谷川 薫 氏



③ 株式会社ナラハラオートテクニカル
内野 真治 氏

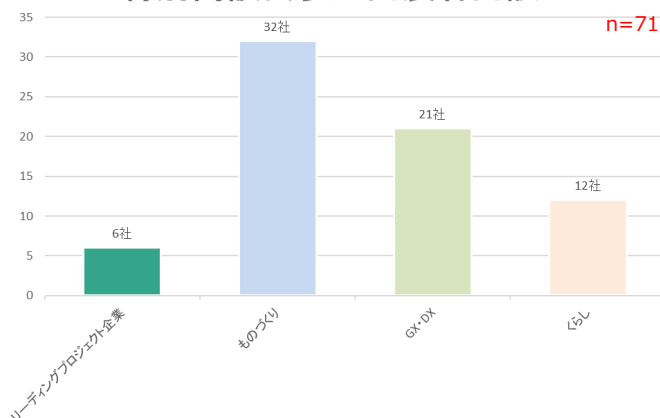
会期2日間を通して、出展者・バイヤー企業へのビジネスマッチングサポートを実施した。

■ 特別商談会

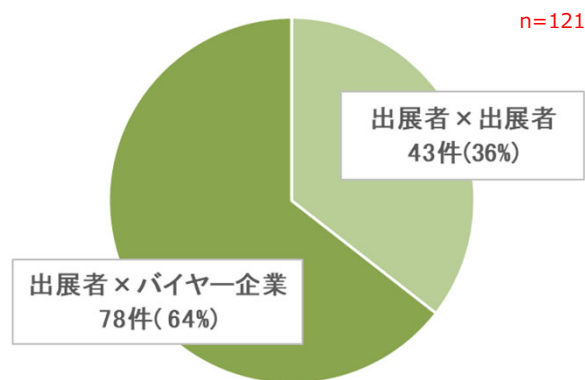
1/17日(金)に、3階に出展者と招聘企業の商談会場を設け、面談を実施した。
面談は事前にマッチング専用サイトにて組成を行った。

- ・ 参加出展者数:71社※前回実績49社
- ・ 招聘企業数:15社
- ・ 商談実績:121件
※前回実績 82件
- ・ 招聘企業との商談に加えて
出展企業同士のマッチングも多く行われた。
- ・ メッセージ交流実績:162件
※前回実績31件
- ・ 前回と比較し、出展者間のメッセージ交流も盛んに行われた。

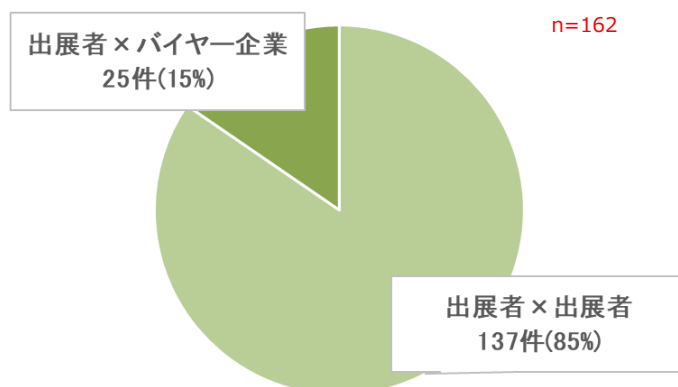
特別商談会参加出展者内訳



商談内訳



メッセージ交流内訳



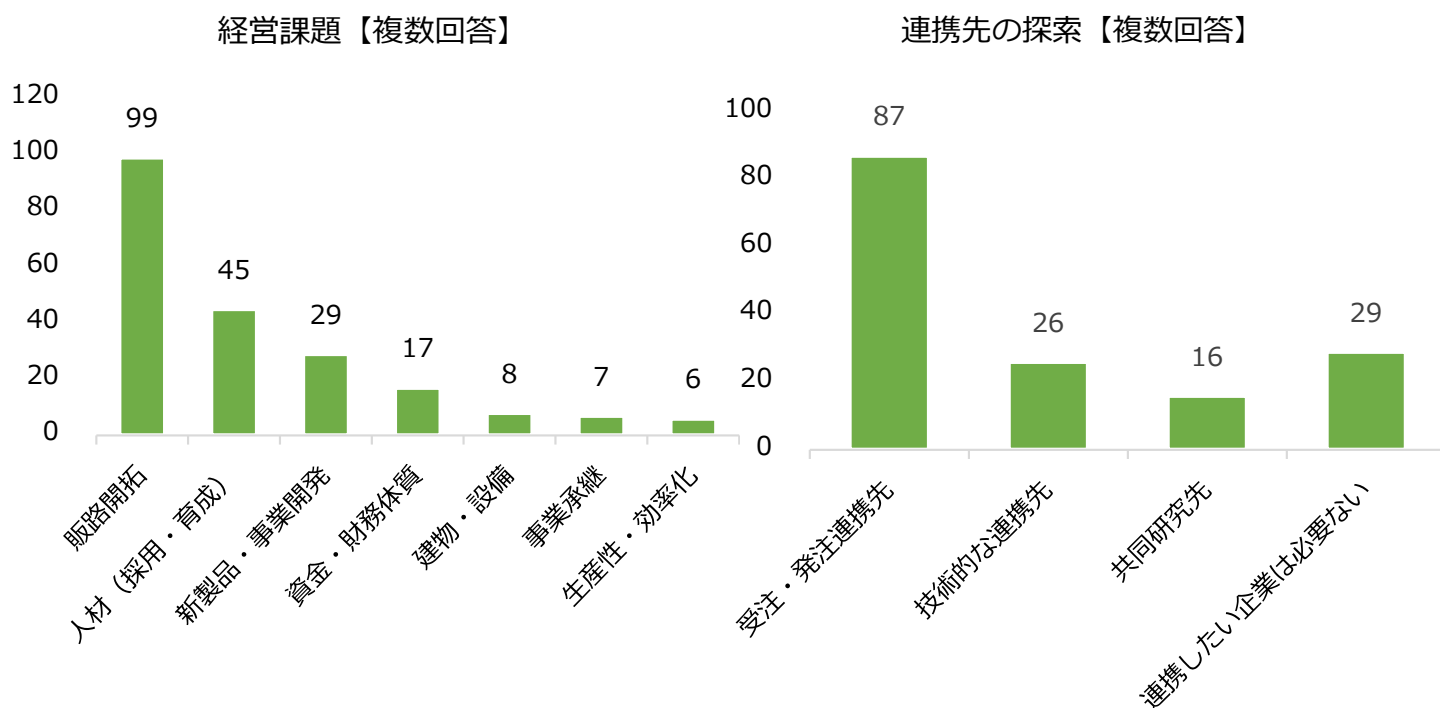
■ マッチングコンシェルジュデスク

展示室内に産業コーディネーターによるマッチング支援の拠点を設けた。
来場者の企業探索に対して出展者を紹介する他、出展者のマッチングに関する相談に対応した。
・相談実績:48件(1/17 35件、1/18 13件)

■ 産業コーディネーターによる出展企業巡回フォロー

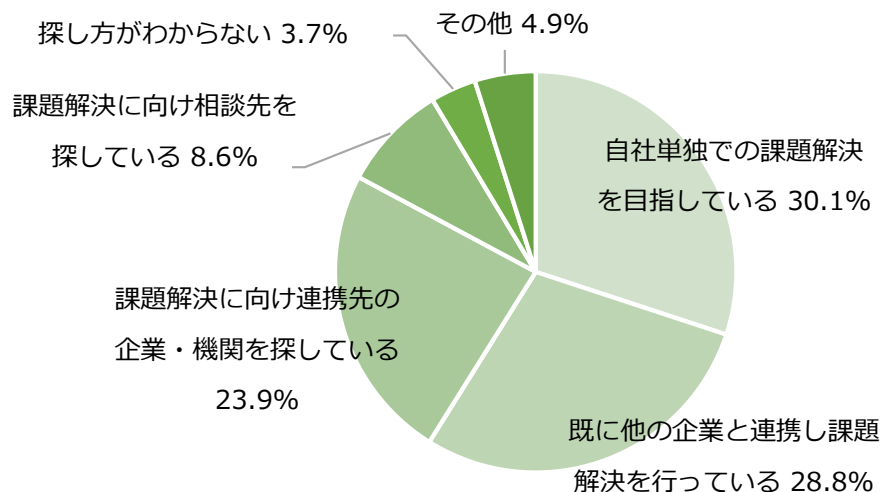
会期中2日間にわたり、出展者の連携促進・課題解決に資することを目的に出展ブースへの巡回ヒヤリングをおこない、出展者の目的に応じた提案やコンサルティングを実施した。
コーディネーターからは、出展者の本イベントへの期待は高く、想定以上に来場者にPRできたとの声が多くあったとの報告をつけた。
・巡回実績:139件

■ 巡回時ヒヤリング事項



課題解決のための連携先探索方法について

課題解決の為の連携先・相談先の



来場者誘致のため、様々な媒体により主に多摩エリア・区部への広報活動を実施した。

実施日	配送枚数	種別	形式等
8月9日	621	過去来場者向け配信	展示会実施と出展募集中の案内
11月11日	-	Webバナー広告 ほか	PRWIRE プレスリリース配信
11月11日～1月18日	-	Webバナー広告 ほか	みんなの経済新聞八王子版 インフィード広告
11月11日～12月7日	-	交通広告	ゆりかもめ東京ビッグサイト駅 駅貼りポスター
11月12日～1月18日	-	Webバナー広告 ほか	Google、Yahoo!、Meta広告
11月18日～1月18日	-	交通広告	京王線まど上広告
11月18日～11月24日	-	交通広告	りんかい線国際展示場駅 駅貼りポスター
12月2日～12月8日	-	交通広告	りんかい線国際展示場駅 駅貼りポスター
12月5日	1,600	過去来場者向け配信	開催告知
12月10日～12月16日	-	交通広告	JR中央線快速 まど上広告
12月12日	-	雑誌広告・同梱	タウンニュース 八王子版
12月12日	-	Webバナー広告 ほか	タウンニュース 八王子版 記事広告
12月12日	-	雑誌広告・同梱	タウンニュース 多摩版
12月12日	-	Webバナー広告 ほか	タウンニュース 多摩版 記事広告
12月12日	40,540	チラシ	八王子市内小中学校向けチラシ(八王子市役所へ納品)
12月16日	1,600	過去来場者向け配信	企画告知・早期特典のお知らせ
12月16日～1月15日	-	交通広告	多摩モノレール まど上広告
12月17日～1月18日	-	Webバナー広告 ほか	いこーよ バナー広告
12月17日～1月18日	-	Webバナー広告 ほか	Run of Nikkei バナー広告
12月17日～1月18日	-	Webバナー広告 ほか	日テレニュース バナー広告
12月17日～1月18日	-	Webバナー広告 ほか	みんなの経済新聞 八王子版 記事広告
12月24日	1,266	過去来場者向け配信	来場特典終了間近アナウンス ※登録済のアドレスを除く
12月24日～1月11日	87,690	チラシ	ポスティング広告
1月6日～1月12日	-	交通広告	京王線新宿駅 アドゲート広告
1月6日～1月12日	-	交通広告	JR八王子駅 駅貼りポスター
1月10日～	18,000	チラシ	東京都中小企業振興公社会員向けチラシ送付
1月10日～1月16日	-	交通広告	京王線 駅貼りポスター(京王八王子駅、調布駅、府中駅)
1月10日～1月16日	-	交通広告	多摩モノレール 駅貼りポスター (高幡不動駅、立川北駅、立川南駅)
1月11日～1月17日	-	交通広告	JR八王子駅北口 ビジョン広告
1月13日	27,950	チラシ	新聞折込広告
1月15日	1,160	過去来場者向け配信	開催直前告知 ※登録済のアドレスを除く

■キービジュアル



■ ロゴ文字

第2回 企業とイノベーションとくらしをつなげる展示会
たま未来・産業フェア

第2回 企業とイノベーションとくらしをつなげる展示会
たま未来・産業フェア

■ 出展募集要項



■ポスター



■WEB純広告バナー

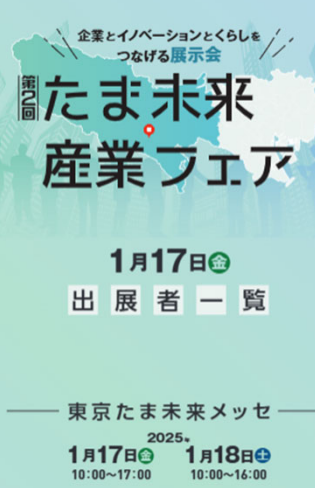


[illegible]

■金曜日マップ

[illegible][illegible]

■金曜日出展者一覽



企業とイノベーションとくらしをつなげる展示会

国・都・区
たまた未来
産業フェア

1月17日(金)

出展者一覧

—— 東京たまた未来メッセ ——

2025.

1月17日(金) 10:00~17:00

1月18日(土) 10:00~16:00

[illegible][illegible]

■土曜日マップ

[illegible]

ものづくり

1 鳥取県立三車電機製作所

オリジナルの「三車」ブランドのホームセンターが、全国の各府県で展開する。鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。

2 株式会社ナラハオートエレクトロニクス

オリジナルの「ナラハ」ブランドのホームセンターを展開。県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。

3 鳥取県立ワイヤレスエレクトロニクス

鳥取県立ワイヤレスエレクトロニクスは、鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「ワイヤレス」ブランドのホームセンターを展開しています。

4 株式会社タカモト電機

鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。

15 株式会社鳥取電機製作所

鳥取県立ワイヤレスエレクトロニクスは、鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「ワイヤレス」ブランドのホームセンターを展開しています。

16 株式会社クロムスティブ

鳥取県立ワイヤレスエレクトロニクスは、鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「ワイヤレス」ブランドのホームセンターを展開しています。

17 日本電気エスケー株式会社

鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「エスケー」ブランドのホームセンターを展開しています。

18 むらさき電機株式会社

鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「むらさき」ブランドのホームセンターを展開しています。

19 三川電気工業株式会社

鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「三川」ブランドのホームセンターを展開しています。

20 株式会社プロテック

鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「プロテック」ブランドのホームセンターを展開しています。

21 株式会社industria

鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「industria」ブランドのホームセンターを展開しています。

22 株式会社イナダ 夢夢電器部

鳥取県内では、鳥取市、三木町の2店舗を運営しています。オリジナルの「イナダ」ブランドのホームセンターを展開しています。

6

■探索ミッションカード

たまごの未来の産業フェア ほろミッション

あなたほろタマエコミの総出陣です。
ほろミSSIONは、多摩地域の新しい商品を発掘し、
「たまご産・産物フェア」の会場まで持ってきます。
お宝をたくさん見つけたいので、ぜひ参加してください。

※スタンプはここに押してね！



★ミッション★ 会場内のお宝エリアに行ってみよう!

「たまご産・産物フェア」の会場のどこかにある4つのスタンプを
右のように枠に入れて押そう!

全部のスタンプを押すとカラフルなイラストが完成するよ!

★ミッション★ 良いと思う製品・サービスを探してみよう!

お宝エリアにはいろいろな製品やサービスが展示されているよ。
お宝エリアに積極的に探りやすいさまざまな商品を探してみよう!
それぞれのエリアで良かったアスの番号と良かったところをメモしよう!

<エリア>	<ブース番号>	<よかったところメモ>	
ものづくり			
ものづくり			
GX・DX			
くらし			

今多摩地域には
面白い・希少な
お宝がたくさんあるよ!



ほろミSSIONは、多摩地域の新しい商品を発掘し、
「たまご産・産物フェア」の会場まで持ってきます。
お宝をたくさん見つけたいので、ぜひ参加してください。

1階会場中央のMISSION報告所で多摩地域のお宝がもらえるよ!

※お宝エリアの図には限りがあります。 ※参加は1人あたり1回までです。

■ 識別証



■ 識別証シール(中学生以下)



六
中国书画函授大学

■ 出展申込ページ(1)

企業とイノベーションをくらしをつなげる事業場
たま未来・産業フェア

出展申込フォーム

出展希望企業および規約をお読みください。
お申し込みに必要な情報をご入力の上「確認」ボタンをクリックしてください。

フォームでの登録後、原則、現在事項全部証明書（商業登記簿）等の提出をもって正式に出展申込完了となります。

申込フォームは一時保存ができません。
記憶喪失もありますので、回答のご準備にあたっては、適宜こちらのWordファイルをご活用ください。

出展規約をご確認ください。同意の上で申請ください。

☐ 出展規約を遵守することを承諾し、出展を申し込む

1. 出展企業・団体情報

※名称・所在地・ホームページURLは、本イベントのWebサイト、ガイドブック等に掲載し公開する情報となります。

1-① 企業・団体名

※法人格がある場合は省略せずに入力してください

1-② 企業・団体名カナ

※法人格を略いて主語カタカナで入力してください

1-③ 本拠又は事業所の所在地

☐ 東京都

☐ 埼玉県

☐ 神奈川県

☐ 山梨県

※出展は、東京都、埼玉県、神奈川県、山梨県のいずれかに事業所を有する企業が対象です。

1-④ 本拠又は事業所の所在地

郵便番号（半角数字で入力）

都道府県

住所（都道府県を略いて入力）

1-⑤ ホームページURL

1-⑥ 法人番号

13桁の半角数字で入力

1-⑦ 資本金

万円

1-⑧ 業種

☐ 製造業、建設業、運輸業その他の業種（以下の業種を除く）

☐ 卸売業

☐ サービス業

☐ 小売業

☐ コム製品製造業

☐ ソフトウェア業 又は 情報処理サービス業

1-⑨ 従業員数

人

役員は略さず、フルバイトを含む

1-⑩ 設立年

年

2. 出展担当者情報

2-① 部署名

2-② 役職名

2-③ 氏名

姓 名

姓 名

2-④ 氏名カナ

セイ メイ

セイ メイ

2-⑤ 所在地

企業情報の所在地をコピーする

郵便番号

都道府県

住所（都道府県を略いて入力）

2-⑥ E-mailアドレス

（略称可）

2-⑦ 連絡先電話番号 1

2-⑧ 連絡先電話番号 2

3. 出展分野・小間形態

※詳細はこちらをご覧ください。

3-① 出展分野

（単一選択）

☐ ものづくり

☐ GX・DX

☐ くらし

3-② 小間形態

（単一選択）

☐ 基礎小間A：黒のブース（商品ディスプレイ付）（2m×1m）

☐ 基礎小間B：白のブース（3m×2m）

※基礎小間Aの商品ディスプレイは希望により設置しないことも可能です（出展確定後に要確認）。

4. 出展物・出展者事業内容

※本イベントのWebサイト、ガイドブック等に掲載し公開する情報となります。※写真添付

4-① 企業・出展物のキャッチコピー

最大200文字

4-② 出展物名および展示内容詳細

（全項目：主にビジネス関係）

最大200文字

4-③ 出展物名および展示内容詳細

（全項目：主に一般関係）

最大200文字

4-④ 出展物の写真・画像など

（最大4枚）

ファイルを選択 選択されていません。

1枚目は「必須」画像となります。

ファイルを選択 選択されていません。

ファイルを選択 選択されていません。

ファイルを選択 選択されていません。

1枚目の画像は一枚のサムネイル画にも表示予定です。
2MB以下の画像ファイルを1枚以上ご登録ください。
登録できる画像は「jpg」「jpeg」「png」です。

4-⑤ 特許、他社優位性、ユーザーメリット・体制等のPR

最大300文字

4-⑥ 提供可能な製品・サービス等

（複数選択可）

☐ 機械・エネルギー

☐ システム・ツール開発

☐ AI・IoT

☐ 情報サービス・セキュリティ

☐ 化学・繊維・紙

☐ 加工・成型

☐ 機器・装置

☐ 電機・電子部品

☐ 映像・印刷

☐ マーケティング・プロモーション

☐ 物流ソリューション

☐ リース・レンタル

☐ 人材派遣・紹介

☐ 建築・建設

☐ 介護・福祉

☐ 医療・ヘルスケア

☐ 教育・こども

☐ 農林水産・食品

☐ レジャー・観光

☐ その他

4-⑦ 連絡先E-mailアドレス

（必須欄）

※情報開示を希望しない場合は空欄としてください。

4-⑧ 連絡先電話番号

（必須欄）

※情報開示を希望しない場合は空欄としてください。

5. ビジネスマッチングについて

5-① イノベーション推進がある企業であること

（複数選択可）

※Webサイト、ガイドブック等に掲載し公開します。

☐ 製品・サービスの開発・改良に必要な連携先を探している

☐ 既存事業のリソースを生かして新分野への展開や営業種への参入を目指している

☐ ユーザーの声を技術・製品の開発・改良に活用したいと考えている。試作品のテストマーケティングの機会を模索している

☐ 多くの企業や人と交流することで新たなビジネスアイデアやヒントを得たいと考えている

☐ 社会・地域課題や企業課題に対するソリューション開発を行っている

☐ 市場で優位性（品質性、高付加価値・新規性・希少性）を持つ革新的な製品・サービスを有している

5-② 5-①を踏まえ本展示会で成し遂げたいこと

最大200文字

※ご登録いただいた内容は、大手企業を中心とした初顔企業ならびにWebサイトへ公開いたします。下記の表示を参考に、なるべく具体的に記入ください。

・提携目的（他社連携としての商品開発、利用者の声を生かした商品開発、自社課題解決など）

・希望する提携先企業（業種、規模、事業内容など）

・希望する提携効果（販路拡大、新商品開発、経費削減、効率改善など）

・その他ビジネスマッチング先に希望すること（どのような企業と相談したいか）

■ 出展申込ページ(2)

6. アンケート

6-① 受賞・表彰・認定等 実績
(5 年以内のもの)
(複数選択可)

▶ 受賞・表彰関連

6-② その他 (6-① 以外のもの)

複数記載の場合は間に『。』を入れてください。

6-③ 補助金・助成金等 実績
(5 年以内のもの)
(複数選択可)

▶ 補助金・助成金関連

6-④ その他補助金・助成金等 実績
(6-③ 以外のもの)

複数記載の場合は間に『。』を入れてください。

6-⑤ 出展者サポートの活用希望等について
(複数選択可)
※本イベントでは出展者の方にご利用いただける様々なサービスをご用意しています。希望点で活用を希望するサービスがあれば選択ください。
サービス一覧は[こちら](#)の出展メモットをご参考ください。

必須

☐ 説明会併催の出展者交流会

☐ 説明会併催のスキルアップセミナー

☐ 出展者同士の事前マッチング

☐ 特別協議会

☐ マッチングコーディネーター巡回支援

☐ 会期中の出展者交流会

☐ 宿題解決相談会

☐ 出展者事後交流会

☐ 出展フォローアップ講座

6-⑥ 前回のたま未来産業フェアへの参加状況について

必須

☐ 出展者として参加した

☐ 来場者として参加した

☐ 参加していない

6-⑦ 多摩イノベーションコミュニティについて

必須

☐ コミュニティに参加している

☐ コミュニティに参加していない

7. 10/7 (月) 開催の出展者説明会

7-① 出展者説明会現地参加

必須

☐ する

☐ しない

7-② 説明会への参加予定人数

人

7-③ (マッチングに対する) 自社の課題や問題点など、産業コーディネーターに相談したいことがあれば記載してください。

最大200文字

8. 出展のきっかけ

8-① 何を見て本展を知りましたか？

必須

(複数選択可)

☐ 東京都によるプレスリリース

☐ 実行委員会構成団体からの紹介 (HP・広報誌・メルマガなど)

☐ 自治体からの紹介 (HP・広報誌・メルマガなど)

☐ 産業支援機関等からの紹介 (HP・広報誌・メルマガなど)

☐ 入居施設等からの案内

☐ 出展募集チラシ (郵送・設置)

☐ 公式SNS

☐ 知人からの紹介

☐ WEB・SNS広告

☐ その他

確認

規約に同意いただけない場合、出展申込はできません。
本ページ上部の出展規約をご確認の上、チェックをいれていただくことで確認ボタンが表示されます。

たま未来・産業フェア Ltd.
All Right Reserved.

■ TOP

[illegible]

FEATURE

特徴

多様な企業や地域のみならずとの交流を通じて
新たな出会いや発見を演出します。
(データは前回開催実績)

01

多摩地域で最大級の展示会

来場者数（2日合計）出展者数

7,717名

147社

前回は2日間で延べ7,717名が来場。来場者数、出展者数ともに地域最大級の展示会です。
多摩地域ならではの企業との商談や、来場者同士での情報交換の場を提供し、
ビジネスチャンス創出を後押しします。

02

多様な来場者層

金曜の来場者

一般来場 28.4%
ビジネス目的 71.6%

土曜の来場者

一般来場 27.2%
ビジネス目的 72.8%

金曜、土曜の両日開催のため、ビジネス層だけでなく地域の方でも多数来場。
来場者層に合わせた数日間の企画もご用意しています。
また出展者も2日間での展示内容に変化をつけるなどの工夫をこらしています。

03

高い来場者満足度

満足した 78.4%

未満足 20.1%

実に80%近くの方が「満足した」と回答。
出展者の対応や体験型企画などビジネスチャンス獲得以外の点でも
高い評価を得ています。

04

新たな製品やサービスを多数展示

新製品・新サービスを展示した 60.9%

新製品・サービスを展示する出展者が過半数であり、
欲しかった製品や新しいものによる見逃しが
見つかるかもしれません。

前回の来場者数はこちら

OUTLINE

開催概要・アクセス

会場 東京たま未来メッセ

〒206-8504 東京都文京区千代田7-10-2
（JR有明駅「北口」から徒歩9分、都営丸根線有明駅2分）

※ 会場詳細はこちら

会期 2025年11月7日（金）10:00～17:00
2025年11月8日（土）10:00～16:00

主催 多摩イノベーションエコシステム実行委員会
（経済局、東京都議会、民間企業、東京商工振興会、
（一社）首都圏産業振興協会、（公財）東京都中小企業振興公社、（特財）東京都産業振興財団の共同主催）

入場料 無料（※来場者数）

※この会場のそばは公共交通機関をご利用ください。

NEWS

2025.01.18

「たま未来・産業フェア」が話題になりました。
たまたまの出会いや発見、新たな出会いが
生まれました。

2025.1.10

「たま未来の未来」第1・第2・第3期
第1期は「たま未来」第1期を開催し、第2期
を開催。

2025.1.6

会場HPを公開しました。
会場HPはこちら

2025.1.2

会場HPを公開しました。
会場HPはこちら

2025.1.1

会場HPを公開しました。
会場HPはこちら

2025.12.24

会場HPを公開しました。
会場HPはこちら

多摩イノベーションエコシステム実行委員会
たま未来・産業フェア

「たま未来・産業フェア」開催概要
お問い合わせはこちら

たま未来・産業フェア実行委員会 主催
たま未来・産業フェア実行委員会 共催

■ 出展企業検索

出展企業検索

1/17(金)のイベント1/18(土)のイベント概要/アクセスMAPお知らせ出展企業検索

出展企業検索

全140社

条件で絞り込む

フリーワード

分野

地域

製品・サービス

上記条件で検索する

出展者一覧

全140社



高度な板金技術と特殊なコーティング技術

アートビーム株式会社

ものづくり東京多摩地域ブース：99

特殊な設備で電極と対象物の間にパルス放電を発生させコーティング（表面改質）を行う。チタン電極を使用すれば耐摩耗性、耐久性の向上、シリコン電極を使用すれば耐食性、耐エロージョン性の向上が見込める。電極と対象素材の適合率が表面にできる角、メッキや溶射などより強い密着力があり、熱による割れ、歪みといった変形もほとんどない。積層材の精密加工の技術を用いて、治具を作製することでマスキングなしで部分処理も可能である。製品の対応年数を長くすることで、トータルコストを下げながら、環境への負荷を軽減しサステナブルな社会に貢献することができる。精密板金の技術と特殊なコーティング技術で金属加工の可能性を広げていく。



新機能材料で事業を創出

アートビーム株式会社

ものづくり東京多摩地域ブース：41

【伝導ハンダ】・高温領域で処理出来ない素材に対して有効な119℃での低融点です。・電極へ配線した鉛フリー、フラックスフリー、ビスマスフリーです。・独自配合によりSUS、銅をはじめ銅、鉛、ガラス等様々な素材に溶着性が可能で、通常の鉛ハンダの他、高でのご提供も可能です。【ナノ粒子】・物理上で見えない物質（酸化剤）は全てナノサイズの粒子として溶融合成が可能な技術、連続式超臨界水熱合成で製造するナノ粒子です。・シングルナノのBT、他元素ドーパのBCTは、等々ご要望に応じた様々なナノ粒子が製造可能です。



電気の地産地消・地域防災力の強化

REイニシアチブ株式会社

ものづくり東京23区ブース：121

弊社は、クリーンエネルギーやリユースの活用、電気の地産地消に特化した商品を展開しています。他社との差別化ポイントとして、100%自然エネルギーに特化した商品開発と、高度な風車に関する5つの特許技術を有しています。また、設計・製造から施工、販売まで一貫してシステムで提供できる体制も、弊社の強みです。最終目標は、電力安定供給システムの実現です。これにより、弊社商品は8方向および6ヶ月クーラー一機に対して設備の電気代削減を促し、BCPや防災対策にも貢献できると考えています。また、設計・製造から施工まで一貫した営業体制も明確に準備しており、実証後はスムーズな量産化体制に移行できると考えております。

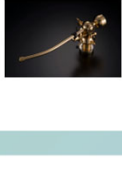


楽しみながらプログラミングを学ぶ知育ロボ

株式会社CON

くらし神奈川県ブース：84

創業28年目の株式会社CONは、主にソフトウェアエンジニアのサポートに携わってまいりました。現在でも優秀な技術者を多数保有しており、暗号化セキュリティにまつわるソリューションの提供も行っております。弊社では自社で開発する技術者が各 経験者にあるので、クライアントの要求やデザインに迅速に、ソリューションへ反映することが可能です。大手通信業者の顧客層を一度のトラブルも無しに長年保ち続けた優秀なソリューションを保有しています。また、将来のソフトウェア事業・エンジニアの育成を見据え、子どものうちからプログラミング思考を身に付けることができる知育ロボットの開発を手掛けています。



アナログレコードの譲りも、22年続へ

有限会社アイティ工業

ものづくり東京多摩地域ブース：96

弊社のストロングポイントは【正確性】と【納期の早さ】です。5軸マシニングセンターを2台所有している事で急ぎの案件に対してスムーズに対応することができます。またサンドブラストやパイプ研削機、ベルトサンダー、塗装、フライス、レーザー彫刻機なども所有しておりますので、様々な依頼を一括に引き受ける事も可能です。各部門経験の熟練人が加わり、またの【高品質】は自慢のプライドです。更にアナログオーディオ業界で50年走り続けている弊社の【信頼感】、そして【新しい事への挑戦意欲】も注目していただきたいです。創業当時から働いている社員から30代の若手まで、分け隔てなく良いモノは熱心し素直のモノは教え合っているものづくりしております。



ヘルスケアは、老人ベンチャー企業で

株式会社アイドゥス企画

くらし東京多摩地域ブース：122

2017年に中国で特許を取得済みのサーボモーター制御オプションは、サーボモーター、トルクセンサー、ダンパーを組み合わせた装置で複雑で高精度でした。近年より、アクチュエーターはLDCモーターを使用して、プログラムを駆使して、モーター駆動で、外力に抵抗させるアルゴリズムを見出し、日本で特許を出願、中国で実用新案を取得、ヘルスケア機器5機種を開発しました。

■ 出展企業個別ページ

■ 未来産業フェア

出展企業検索 1/17(金)のイベント 1/18(土)のイベント 概要/アクセス MAP お知らせ 昨年開催報告

高度な板金技術と特殊なコーティング技術

アートビーム株式会社

ものづくり

東京多摩地域

ブース：69

東京都八王子市





加工・成型

電機・電子部品

特殊な設備で電極と対象物の間にパルス放電を発生させコーティング（表面改質）を行う。チタン電極を使用すれば耐摩耗性、耐久性の向上、シリコン電極を使用すれば耐食性、耐エロージョン性の向上が見込める。電極と対象基材の混合層が表面にできる為、メッキや溶射などより強い密着力があり、熱による割れ、歪みといった変形もほとんどない。既存事業の精密加工の技術を用いて、治具を作製することでマスキングなしで部分処理も可能である。製品の対応年数を長くすることで、トータルコストを下げながら、環境への負荷を軽減しサステナブルな社会に貢献することができる。精密板金の技術と特殊なコーティング技術で金属加工の可能性を広げていく。

1/17(金)の出展内容

①精密板金加工部品 ・ 難加工部品サンプル・特殊加工部品サンプル・パネ材加工サンプル（他社ではできないと断られた案件も技術と工夫で形にする技術力を活かしたサンプル部品各種）②ALOTEX（特殊コーティング）加工品 ・ 医療器具サンプル・治具サンプル・コーティング見本サンプル（ブランド名：ALOTEX 耐久性、耐摩耗性、耐食性を向上させる表面加工を施したサンプル各種

1/18(土)の出展内容

①金曜出展物の一部 どのように製造したかわからないような何製品を中心に展示（製造工程を説明することでモノづくりの奥深さ、面白さを知ってもらう）②電子顕微鏡で見えるコーティングサンプル、精密板金部品（肉眼ではわかりにくいコーティング、精密な部品を電子顕微鏡で好きように見てもらう）③コーティング技術、板金技術を活用したアイデア製品（例 ダンボールラック、ハサミなど）

本展示会で成し遂げたいこと

対象基材の耐摩耗性、耐久性、耐食性を向上させるコーティング技術はSDGsの観点からも今後さらに必要とされる技術だと考えている。しかし認知度がなく、引き合いも少ないのが現状である。電気を通す金属であれば対象基材として加工ができ、様々な市場への展開が見込める技術であるため、今回の展示会でより多くの方にこの技術を知ってもらい、新分野展開に繋げていきたい

企業詳細

住所

〒192-0042 東京都八王子市 中野山王1-6-14

ホームページ

<http://www.artbeam.co.jp>

メールアドレス

info@artbeam.co.jp

電話番号

042-622-7380

■おしらせ

■たま未来
産業フェア

出展企業検索1/17(金)のイベント1/18(土)のイベント概要／アクセスMAPお知らせ昨年開催報告



2025.01.18
たま未来・産業フェアは盛況裡に終了しました。たくさんのご来場、誠にありがとうございました。

2025.1.10
いよいよ来週1月17日（金）・18日（土）開催！皆様のご来場を心よりお待ちしております。

2025.1.9
「1/18（土）のイベント」ページの情報を更新しました。
[▶ 1/18（土）のイベントを見る](#)

2025.1.7
17:00をもちまして、託児所の申し込みを締め切りました。

2025.1.6
会場MAPを公開いたしました。
[▶ 詳しく見る](#)

2024.12.24
託児所について利用申し込みを開始しました。
申し込み締切 2025年1月7日(火) 17:00 まで
[▶ 申し込みはこちらから](#)

2024.12.18
ビジネス向けワークショップの申込受付を開始しました。
[▶ 詳しく見る](#)

2024.12.16
古着回収BOX設置企画を新たに追加しました。
[▶ 詳しく見る](#)
就職支援セミナーの申込受付を開始しました。
[▶ 詳しく見る](#)

2024.12.11
「1/18（土）のイベント」ページの情報を更新しました。
[▶ 1/18（土）のイベントを見る](#)

2024.12.06
事前登録特典（～12/31まで）を公開いたしました。

2024.12.06
「1/17（金）のイベント」、「1/18（土）のイベント」ページを更新しました。
[▶ 1/17（金）のイベントを見る](#) [▶ 1/18（土）のイベントを見る](#)

2024.11.20
「1/18（土）のイベント」ページの情報を更新しました。
[▶ 詳しく見る](#)

2024.11.11
Webサイトをリニューアルいたしました。

■ お問い合わせ

[出展企業検索](#)
[1/17\(金\)のイベント](#)
[1/18\(土\)のイベント](#)
[概要／アクセス](#)
[MAP](#)
[お知らせ](#)
[昨年開催報告](#)

お問い合わせ

お問い合わせ内容をご入力の上「送信」をクリックしてください。
「※」は必須項目です。

氏名※

氏名カナ※

メールアドレス※

電話番号※

お問い合わせ※

「プライバシーポリシー」をご確認いただき、同意のうえ送信してください。
[プライバシーポリシーを表示する](#)
☐ 同意する

■ プライバシーポリシー

[出展企業検索](#)
[1/17\(金\)のイベント](#)
[1/18\(土\)のイベント](#)
[概要／アクセス](#)
[MAP](#)
[お知らせ](#)
[昨年開催報告](#)

PRIVACY POLICY

プライバシーポリシー

多摩イノベーションエコシステム実行委員会では、個人情報の収集・利用・管理について、次のとおり適切に取り扱うとともに、安全性を確保するために次の取り組みを実施いたします。

- 個人情報の保護に関する法令等の遵守

たま未来・産業フェアの実施にかかる個人情報の取り扱いにあたっては、「個人情報の保護に関する法律」及びその他の関係法令を遵守いたします。
- 多摩イノベーションエコシステム実行委員会としての責務

個人情報を収集する際は、その収集目的を明示し、目的を達成するために必要な範囲内で行うことを明らかにした上で、本人の意思による情報の提供を受けることを原則とします。また、個人情報の収集目的を超えた実行委員会内における利用及び委員会以外の者への提供は、今後のたま未来・産業フェアに係わる案内や、たま未来・産業フェア主催団体からの施案及びこれに関連する内容の案内・照会等の場合を除き、一切いたしません。
- 個人情報の安全管理措置の徹底

個人情報を取り扱う情報管理の責任者を置き、個人情報保護のための適切な管理に取り組みます。また、提供を受けた個人情報を漏えい、盗難、紛失、破壊等から保護し維持するため、適切な対策を講じます。
- その他個人情報の取り扱いに関する事項

本人から自己の個人情報について開示または利用停止を求められた場合及び開示の結果、誤った情報があり、訂正または削除を求められた場合は遅滞なく対応します。また、実行委員会委員・事務局及び関係機関のすべての者に対してこの方針を徹底し、セキュリティ意識の向上を図ります。

個人情報に関する問い合わせについては、下記までお問い合わせください。

多摩イノベーションエコシステム実行委員会事務局
 (東京都産業労働局商工部調整課内)
 東京都新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号 TEL:03-5320-5982 (直通)

■ サイトポリシー

■ たま未来
産業フェア

出展企業検索 1/17(金)のイベント 1/18(土)のイベント 概要／アクセス MAP お知らせ 昨年開催報告

SITE POLICY

サイトポリシー

当サイト (<https://tama-innovation-event.jp/>) は、多摩イノベーションエコシステム実行委員会（以下、「委員会」とする）が管理・運営しております。

1. 推奨環境

以下に記載されているブラウザの最新バージョンをご利用ください。対応ブラウザの最新バージョン以外では、一部の機能が利用できない可能性があります。

【対応ブラウザ】 Google Chrome / Microsoft Edge / Mozilla FireFox / Safari

2. 著作権

当サイト内に掲載されている文章や写真・イメージなどのコンテンツの著作権は、「たま未来・産業フェア」運営事務局（以下、「事務局」とする）もしくはコンテンツ提供者が所有しております。営利・非営利にかかわらず、著作権法上認められた場合をのぞき、当サイト内のコンテンツを許可なく複製、転用、販売などに利用することはできません。雑誌や書籍などへの掲載については、事前に下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

「たま未来・産業フェア」運営事務局

メールアドレス：contact@tama-innovation-event.jp

3. リンク

当サイトへのリンクは、原則として自由です。ただし、リンクをされる場合は以下の条件に従ってください。リンクをするにあたり事前に委員会や事務局へお問い合わせいただく必要はありません。

1. 多摩イノベーションエコシステム促進事業ホームページへのリンクである旨を明記してください。
2. フレーム内に当サイトのページを表示させるリンク設定は行わないでください。
3. 公序良俗に反するなど、多摩イノベーションエコシステム促進事業の信用を害するおそれがあるホームページへのリンクはお断りいたします。
4. いかなる場合であっても、リンクに関して発生した損害については一切の責を負いません。
5. 当サイトのURLは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4. 免責事項

委員会では、当サイトで提供する情報について最善の注意を払っておりますが、妥当性及び正確性について100%保証するものではありません。当サイトにおける情報を利用したために、ユーザー又は第三者が被った被害について、委員会は一切の責を負いません。

委員会は、当サイトに関連して生じた、ユーザー間のトラブル又はユーザーと第三者との間のトラブルによりユーザー又は第三者が被った損害について、一切の責を負いません。

当サイトに関連する事項によって生じたいかなる損害についても、委員会は一切の責を負いません。

5. サイトポリシーの変更

当サイトポリシーは、予告なく変更する場合があります。

2024年11月11日制定



■ Cookie(クッキー)含めた外部送信の使用について

また未来
産業 フェア

企業公開情報 1/17(金)のイベント 1/18(土)のイベント 掲載/アクセス MAP お知らせ 内容詳細情報

COOKIE POLICY

Cookie(クッキー)含めた
外部送信の使用について

本Webサイトをご利用の際に、ご使用のコンピュータに情報の一部が保存されます。
Cookieを含めた外部送信は本Webサイトにおいて、Web運営側の情報の引継ぎにより操作性の高い便利なサービスをご提供するために使用しています。
ご利用の皆様がブラウザの設定でCookie等の機能を停止することも可能ですが、その場合、本Webサイトをご利用いただくことができなくなることがござい
ますのでご了承ください。

Google Analytics

ツール提供者	Google Inc.
取得情報の概要	ユーザーが閲覧したページに関するデータ (ページのURLなど) 詳細はこちら
利用目的	利用状況把握、サービス向上検討：当サイトが提供するサービスの利用状況を把握することによ り、サービス向上およびお客様の興味やニーズにより適したサービスを提供するための参考とし てCookieを利用します。
設定変更方法等	無効設定：Google Analyticsオプトアウトアドオン 利用規約：Google Analytics利用規約 プライバシーポリシー：Googleプライバシーポリシー

Google

ツール提供者	Google Inc.
取得情報の概要	アプリ、ブラウザ、デバイス、アクティビティ、現在地情報など 詳細はこちら
利用目的	Cookieを利用した広告配信：広告配信事業者の広告サービス（ディスプレイ広告/リマケティ ング/リターゲティング機能）を活用し、過去に当サイトを訪問された方が特定のページを訪問し た際にお知らせ（広告）を配信しております。その際、当サイトの訪問履歴情報を取得するた めにCookieを利用します。
設定変更方法等	Googleのオプトアウトページ

Yahoo !

ツール提供者	ヤフー株式会社
取得情報の概要	ウェブサイトなどの訪問・行動履歴情報 詳細はこちら
利用目的	Cookieを利用した広告配信：広告配信事業者の広告サービス（ディスプレイ広告/リマケティ ング/リターゲティング機能）を活用し、過去に当サイトを訪問された方が特定のページを訪問し た際にお知らせ（広告）を配信しております。その際、当サイトの訪問履歴情報を取得するた めにCookieを利用します。
設定変更方法等	Yahoo !のオプトアウトページ

Facebook

ツール提供者	Meta Platforms, Inc.
取得情報の概要	ウェブサイトなどの訪問・行動履歴情報など 詳細はこちら
利用目的	Cookieを利用した広告配信：広告配信事業者の広告サービス（ディスプレイ広告/リマケティ ング/リターゲティング機能）を活用し、過去に当サイトを訪問された方が特定のページを訪問し た際にお知らせ（広告）を配信しております。その際、当サイトの訪問履歴情報を取得するた めにCookieを利用します。
設定変更方法等	Facebookのオプトアウトページ

Microsoft 広告

ツール提供者	Microsoft Corporation
取得情報の概要	ウェブサイトなどの訪問・行動履歴情報 詳細はこちら
利用目的	Cookieを利用した広告配信：広告配信事業者の広告サービス（ディスプレイ広告/リマケティ ング/リターゲティング機能）を活用し、過去に当サイトを訪問された方が特定のページを訪問し た際にお知らせ（広告）を配信しております。その際、当サイトの訪問履歴情報を取得するた めにCookieを利用します。
設定変更方法等	Microsoftのオプトアウトページ

企業とイベントページとくらしをつなげる委員会
また未来・産業フェア

「また未来・産業フェア」運営事務局
[お問い合わせはこちら](#)

また未来・産業フェアについて お問い合わせはこちら プライバシーポリシーについて
また未来・産業フェア LLC All Right Reserved.

■ 来場申込ページ

企業とイノベーションとくらしをつなげる展示会
たま未来・産業フェア

来場登録フォーム

中学生以下の方は登録不要です。当日直接受付にお越しください。

申込情報

ビジネス目的での来場ですか

必須

- ☒ はい
☐ いいえ

企業・団体名

※ 法人格がある場合は省略せずに入力してください。

企業・団体名（フリガナ）

※ 法人格を略いて全角カタカナで入力してください。

氏名

必須

姓

名

氏名（フリガナ）

必須

セイ

メイ

部署名

役職名

メールアドレス

必須

(確認用)

住所・所在地

必須

郵便番号

-

検索

都道府県

選択してください

市区町村

番地

建物名

連絡先電話番号

※ ハイフンは入れずに数字のみ入力してください。

連絡先電話番号
(携帯電話・スマートフォン)

※ ハイフンは入れずに数字のみ入力してください。

職業

必須

選択してください

職種

選択してください

役職クラス

選択してください

従業員数

必須

選択してください

来場目的は何ですか。
(複数回答可)

必須

- ☐ 業務課題や技術課題を解決するため
☐ 新製品・新技術の情報収集のため
☐ 商品・原材料調達のため
☐ 取引先との交流のため
☐ 業界動向把握のため
☐ 講演を聴講するため
☐ ワークショップへの参加のため
☐ 特別企画（ロボット大集合）参加のため
☐ 特別企画（モビリティ試乗体験）参加のため
☐ 見たい出展者がいるため
☐ 就職先の研究のため
☐ その他

その他を選んだ方は記載してください

本展を何で知りましたか。
(複数回答可)

必須

- ☐ 出展者からの案内
☐ 学校からの配布チラシ
☐ ポスティングや折込チラシ
☐ 関係機関（商工会等）からの案内
☐ 知人・関係者からの紹介
☐ Web上の広告（検索、SNS等）
☐ Webニュース、記事
☐ 交通広告（電車内や駅中のポスター等）
☐ 街中広告（サインージ、地域掲示板等）
☐ 多摩イノベーションエコシステム促進事業のイベント
☐ 本イベント事務局からのメール案内
☐ その他

その他を選んだ方は記載してください

たま未来・産業フェアへの
来場は初めてですか。

必須

- ☒ はじめて
☐ 2回目

たま未来・産業フェア運営事務局からのご案内が不要な方は選択してください

☐ 不要

個人情報保護に関する説明をお読みいただき、内容にご同意の上、お申込ください。

お預かりした個人情報は本展示会・ワークショップへの参加に関する各種手続き・お知らせ、及び主催者の関係する各種催事や関連する業界情報の提供・各種ご案内等にのみ使用します。

[個人情報保護方針についてはこちらをご確認ください。](#)

なお、会期中、会場内においてオフィシャルカメラマンによる取材・撮影を行います。取材によって得られた情報や撮影した画像は、主催者の広報・宣伝活動に使用することがあります。また、テレビ・ラジオ・紙誌等の取材が入ることがあります。会場内の様子が、これらプレスに掲載・報道されることがありますことを、予めご了承ください。

☐ 同意する

確認

たま未来・産業フェア Ltd.
All Right Reserved.